

U S B ドライバの使用方法について

本資料は FTDI 社 USB チップを搭載した弊社製品について専用の USB ドライバを P C へインストールする手順について説明します。
対応製品については弊社営業部へ確認をお願いします。

説明は、以下の項目についてそれぞれ行います。

1. ファイル確認・準備
2. USB ドライバのインストール方法
3. COM ポート番号の確認方法
4. COM ポート番号の変更方法
5. USB ドライバのアンインストール方法

注意：お使いの Windows OS の種類、バージョン、及び、インストールする PC のその他のデバイス環境により以下で説明する画面と相違が出てきますが、大きな違いがある個所のみそれぞれの画面で説明をします。

この説明書は、予告なく改版されることがあります。

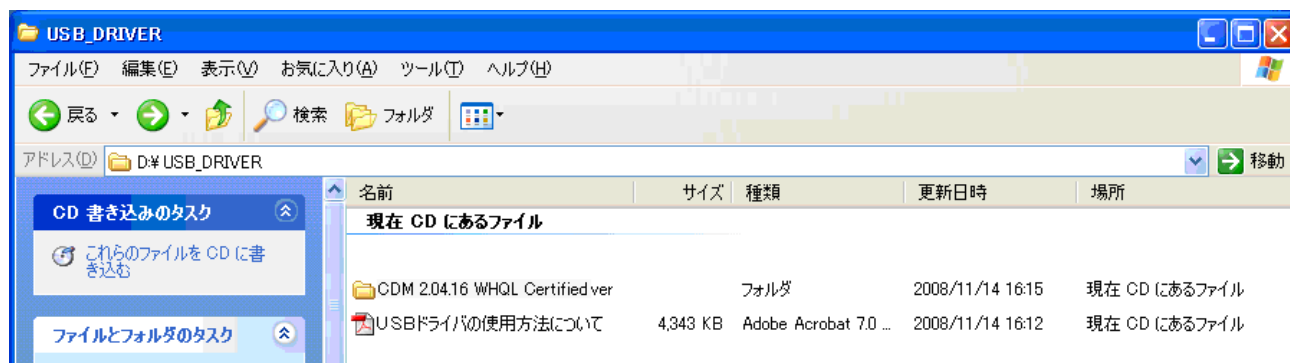
1. ファイルの確認・準備

Optoelectronics の Home Page 上からダウンロードしたドライバには各 Windows に対応したドライバが含まれています。

ドライバファイルは、事前に PC 内の任意の場所に保存してからインストールを始めてください。

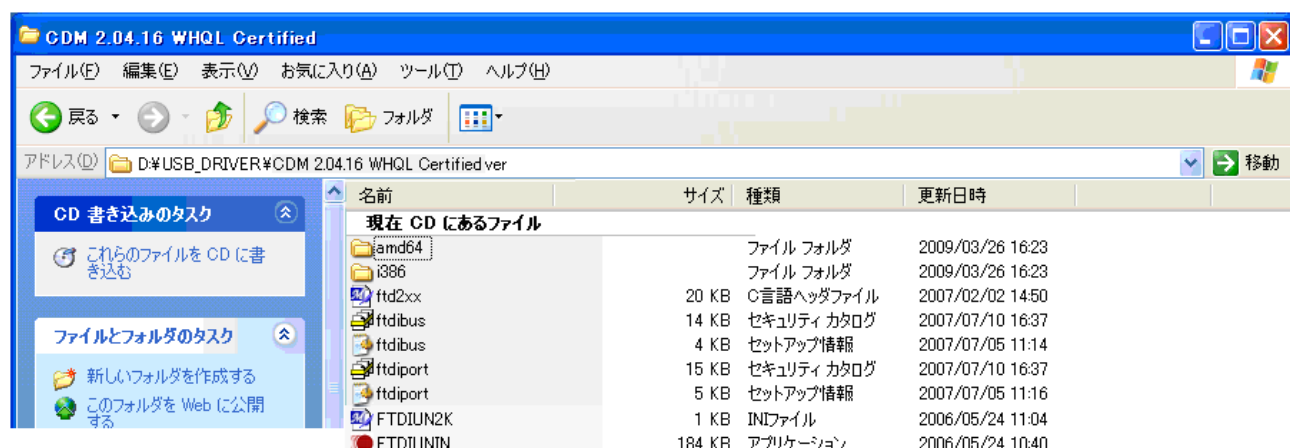
以下の説明は CD-ROM (D:ドライブ) にドライバファイルを保存した場合の例です。

CDM 2.04.16 WHQL Certified : Windows2000/XP/Vista 用



ドライバ本体

(※)本ディレクトリは“USB ドライバ”が格納されたディレクトリです。



本説明に使用しているドライバの Ver は 2.04.16 になります。

Home Page 上からダウンロードしたドライバの Ver と異なる場合がありますが、インストール手順については大きな相違はございません。

2. USBドライバのインストール方法

ドライバのインストール作業は2つのドライバファイルをインストールするため、同じような作業を2回行います。

以下の順番でUSBケーブルの接続を行ってください。

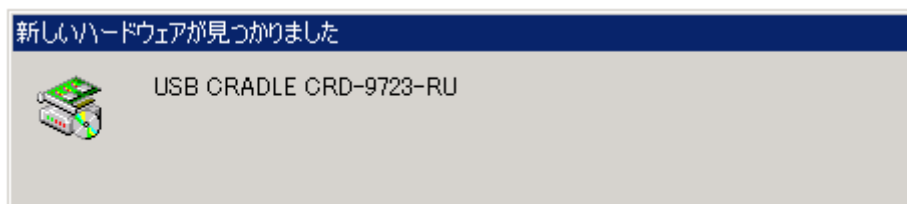
① 弊社USBデバイスの電源を投入します(ACアダプタを接続)

② 弊社USBデバイスにUSBケーブルを接続します

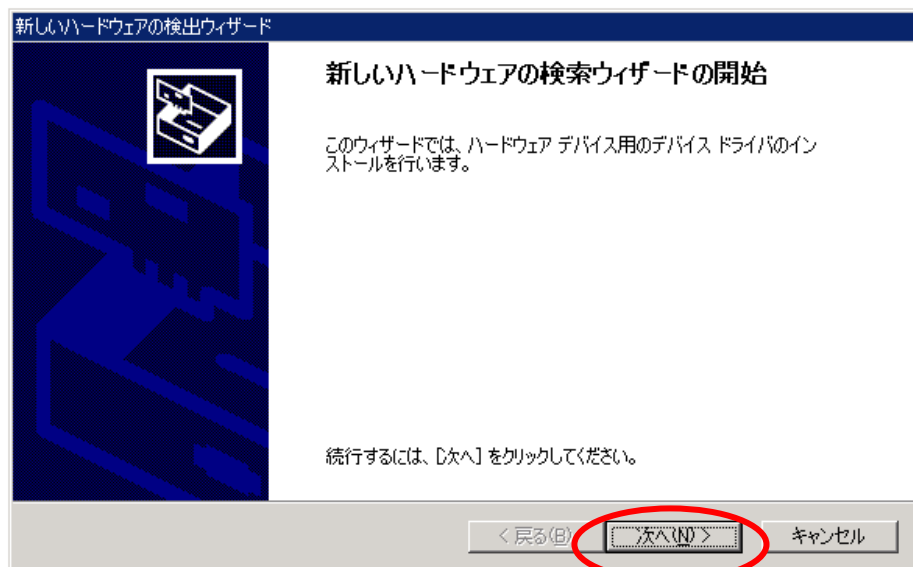
③ PCへUSBケーブルを接続します

PCへ初めて接続すると、

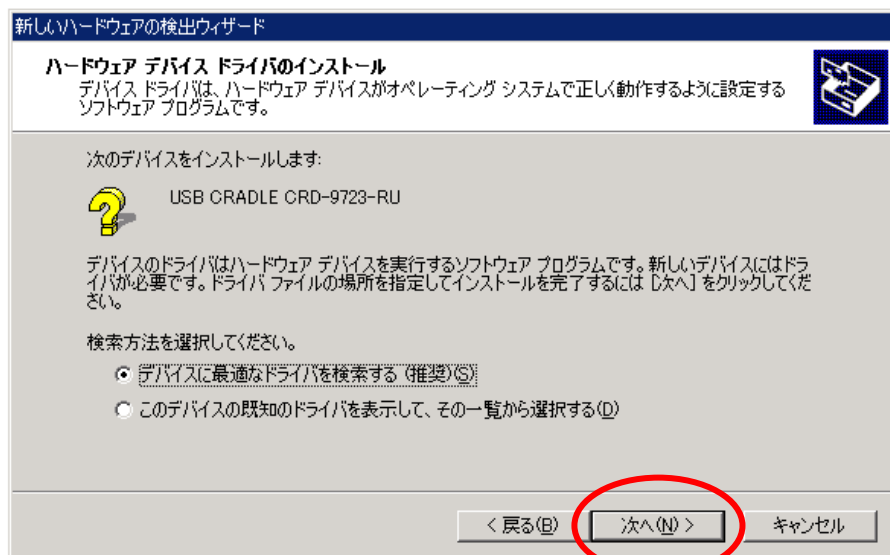
Windows2000の場合は下記の画面が出てきます



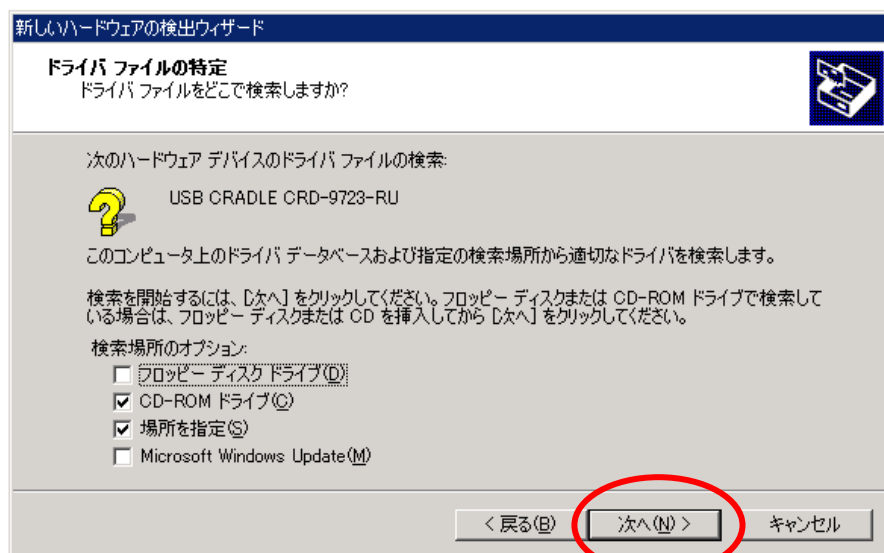
下記の画面が表示されましたら“次へ”を押して下さい。



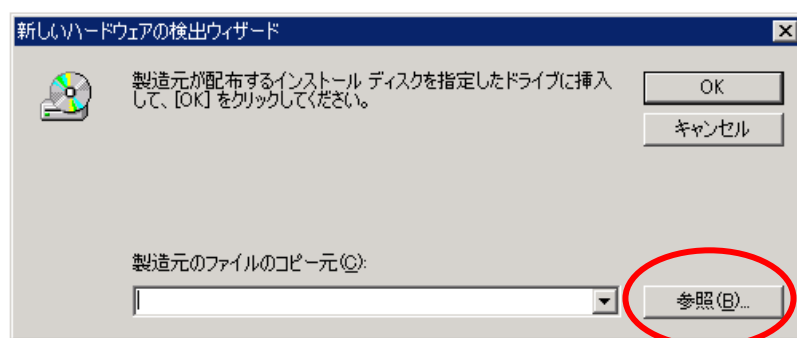
下記の画面と同じ選択をして、“次へ”を押して下さい。



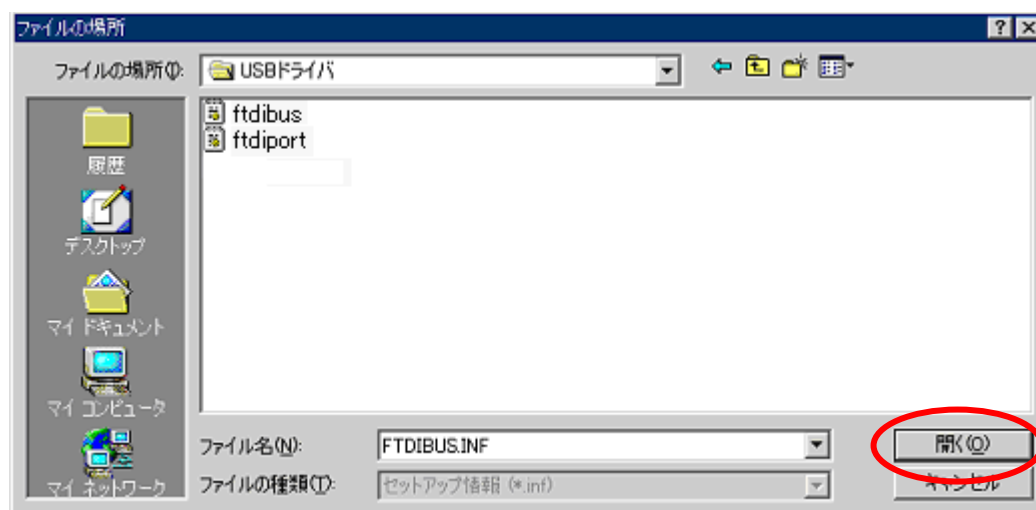
下記の画面と同じ選択をして、“次へ”を押して下さい。



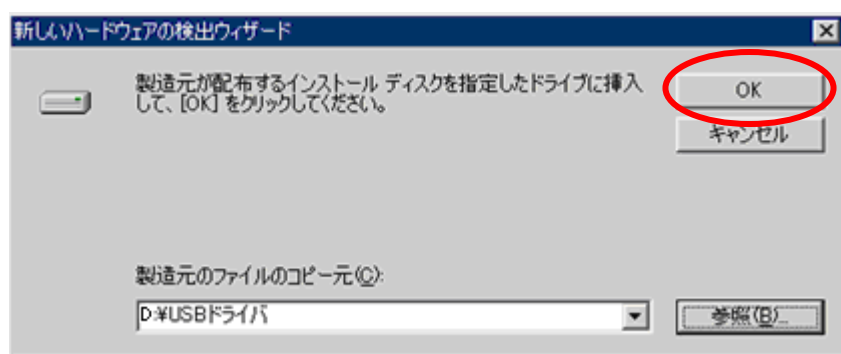
下記の画面で”参照”を押します。



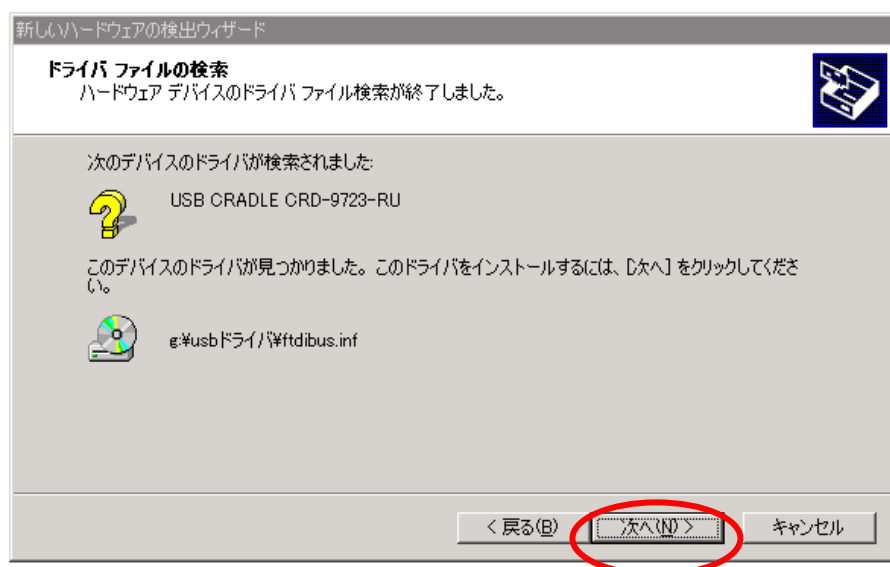
参照先の選択画面では“USB ドライバ” が格納されたディレクトリを選択して“開く”を押して下さい。



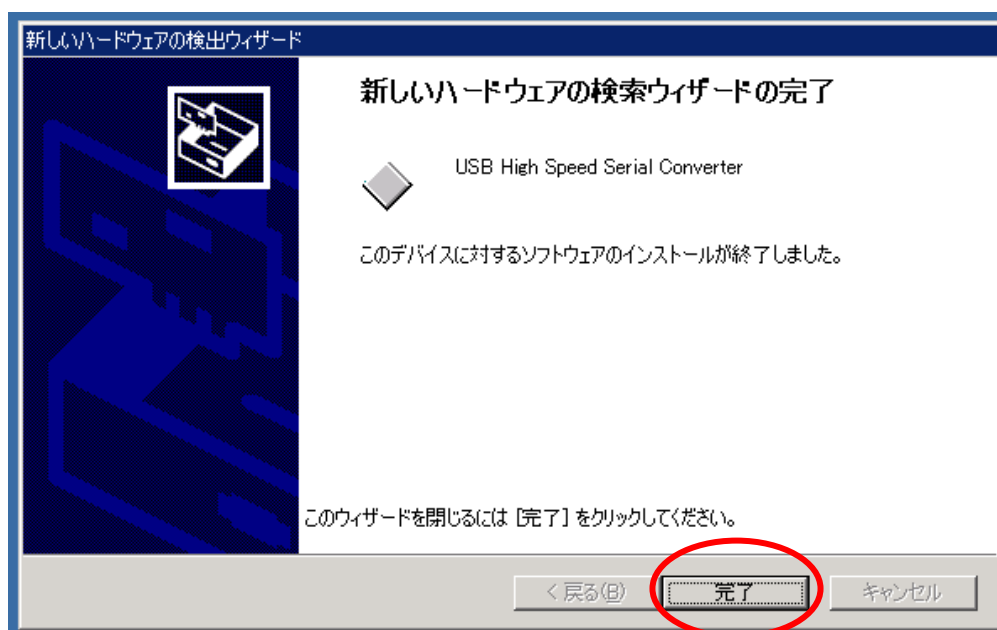
下記の画面は“D:\¥USB ドライバ”に“USB ドライバ”のファイルがある場合の例です。
ディレクトリの選択が完了したら“OK”を押して下さい。



ドライバファイルの検索終了画面が出てきたら“次へ”を押して下さい。



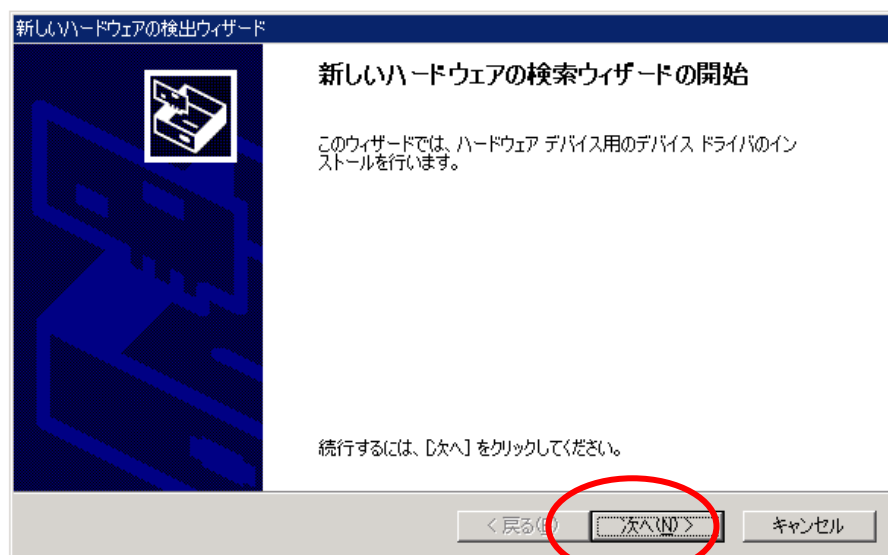
下記の画面が表示され、第 1 ステップは終了しました。
“完了”を押して下さい。



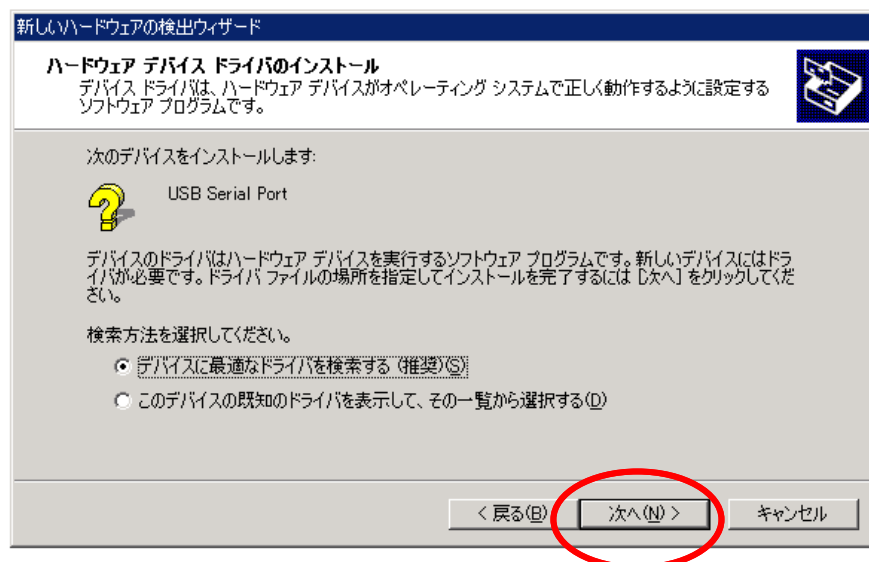
続いて下記の画面が出てきますので、第1ステップと同様にインストール作業を進めます。



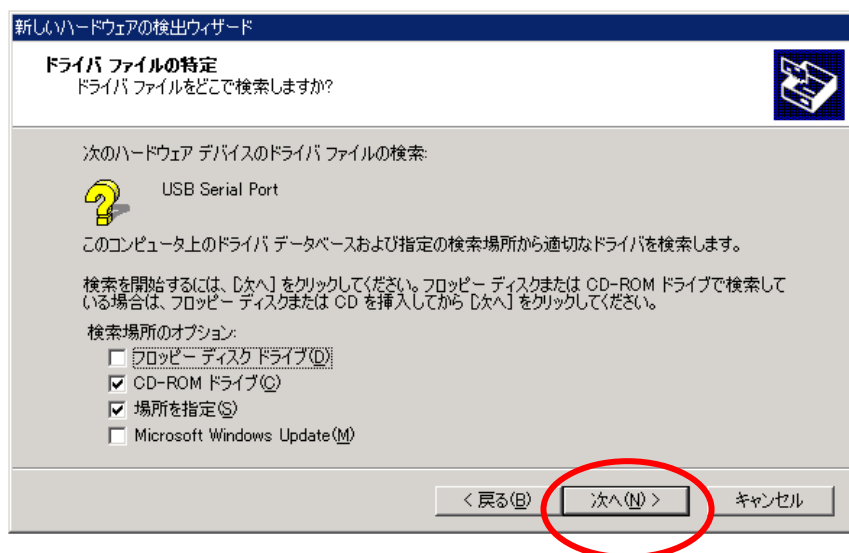
下記の画面で“次へ”を押して下さい。



下記の画面と同じ選択をして“次へ”を押して下さい。

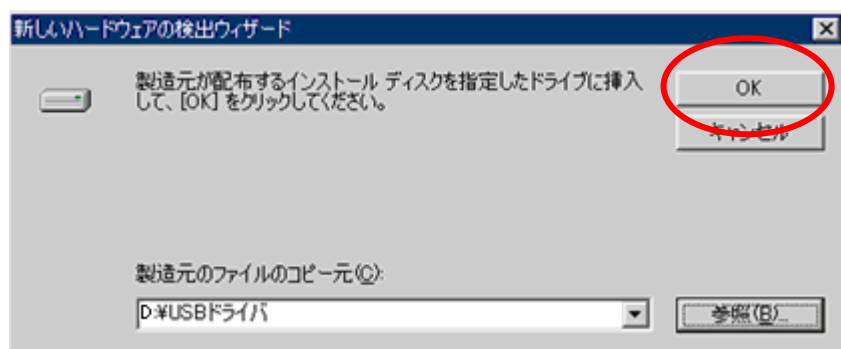


下記の画面と同じ選択をして“次へ”を押して下さい。

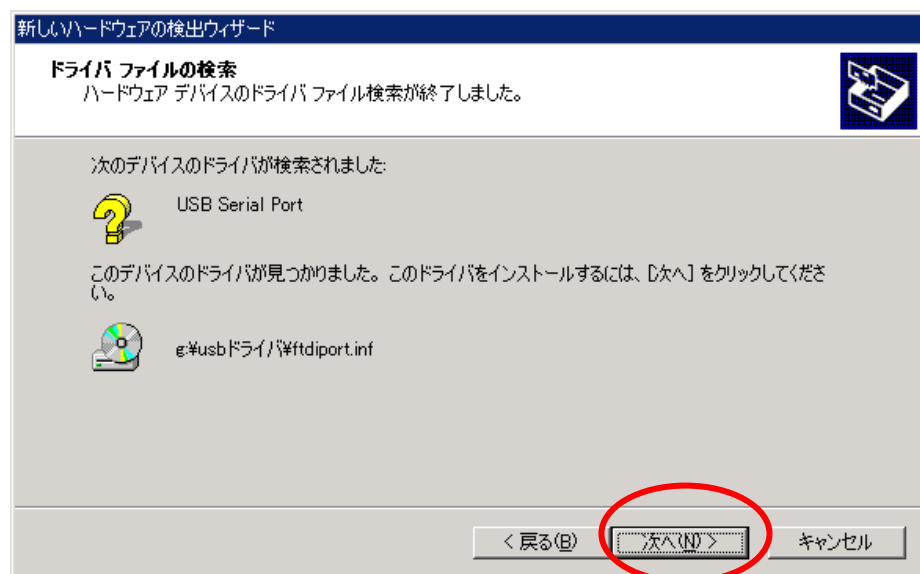


下記の画面でファイルのコピー元は“USB ドライバ”が格納されたディレクトリになっている事を確認して下さい。(前回と同じ参照先のため変更はありません)

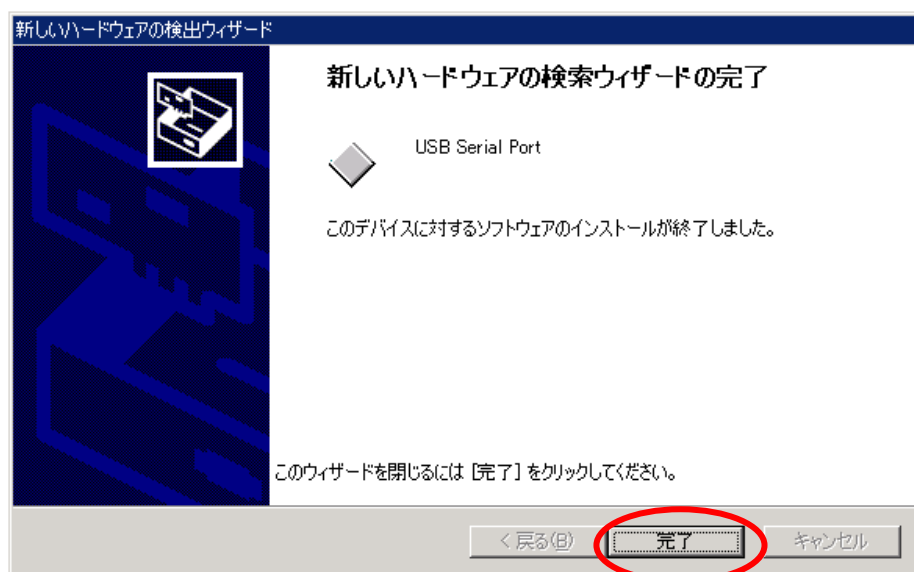
“OK” を押して下さい。



下記の画面で“次へ”を押して下さい。



下記の画面が表示され、第 2 ステップは終了しました。
“完了” を押して下さい。

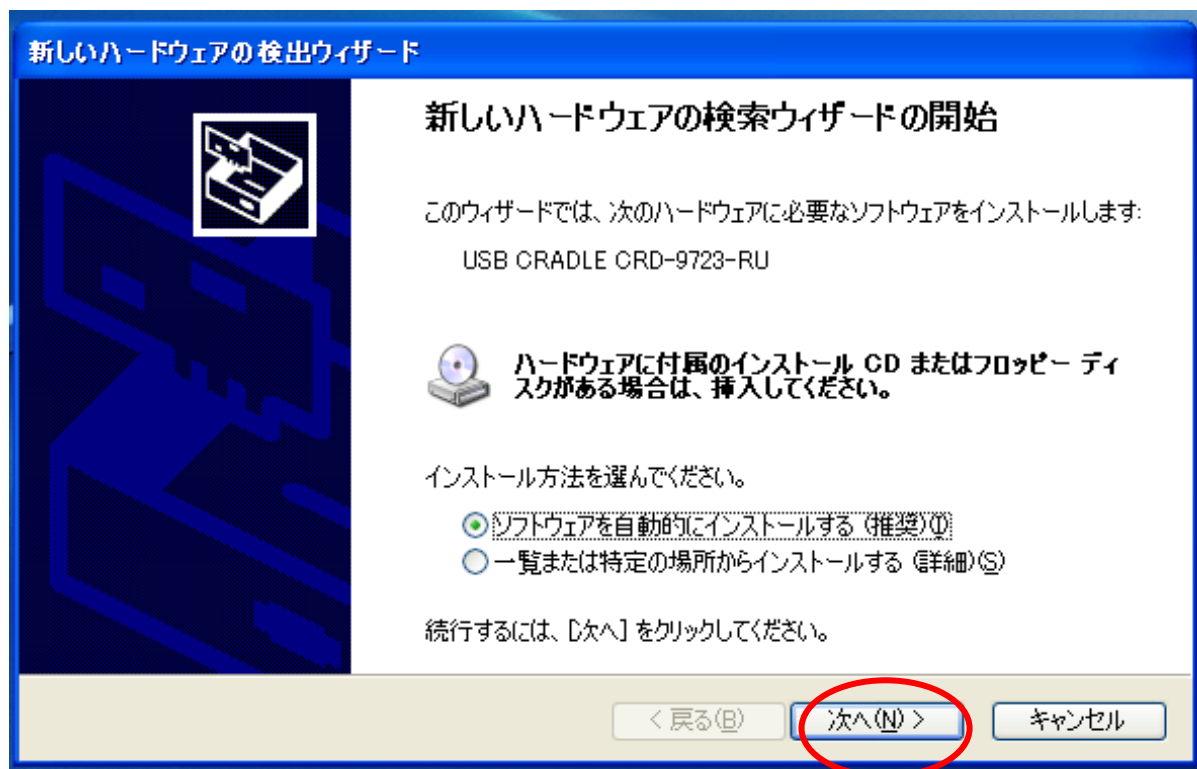


以上で Windows 2000 の場合でのドライバのインストールは終了です。

Windows XP の場合は、

PC へ初めてクレードルを挿すと下記の画面が出てきますので

下記のように選択して“次へ”を押して下さい。

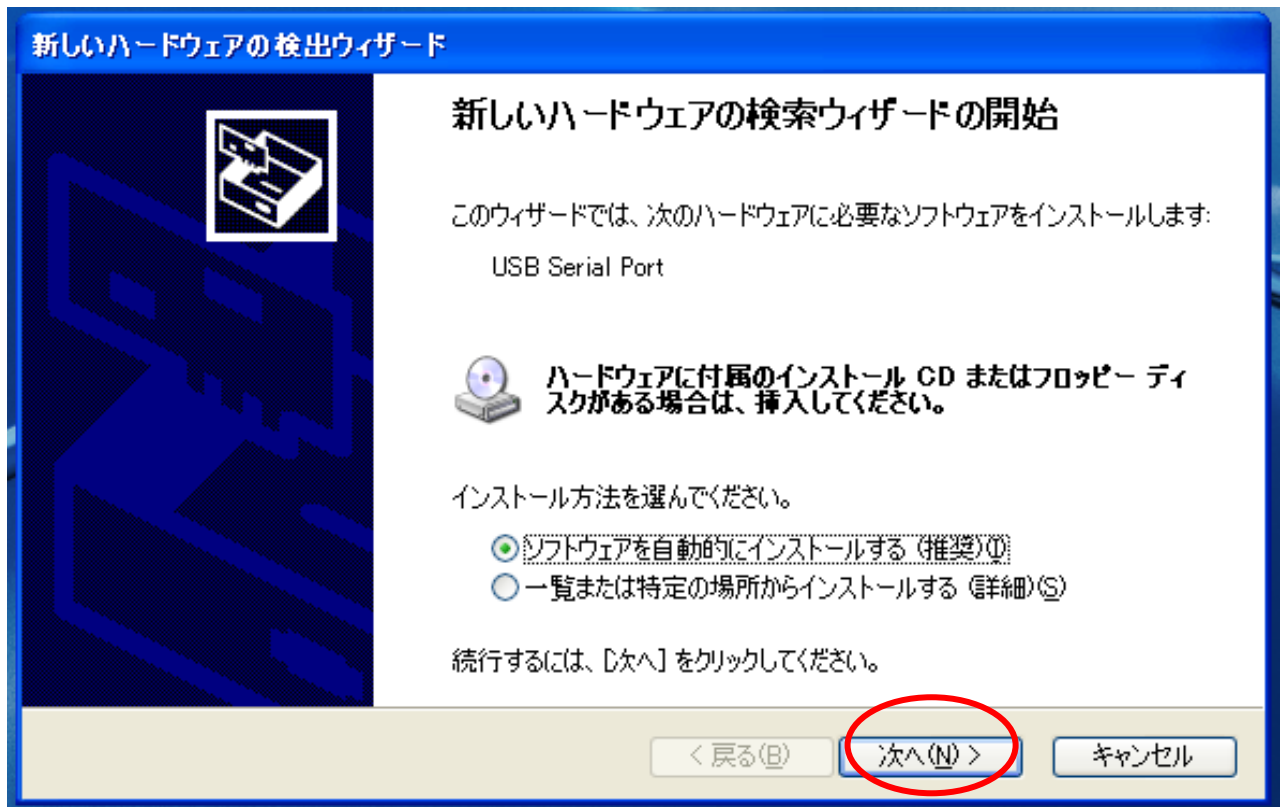


この次のインストール手順については Windows2000 と基本的には同じため、省略させていただきます。

インストールが進行して次の画面になりますので“完了”を押して下さい。

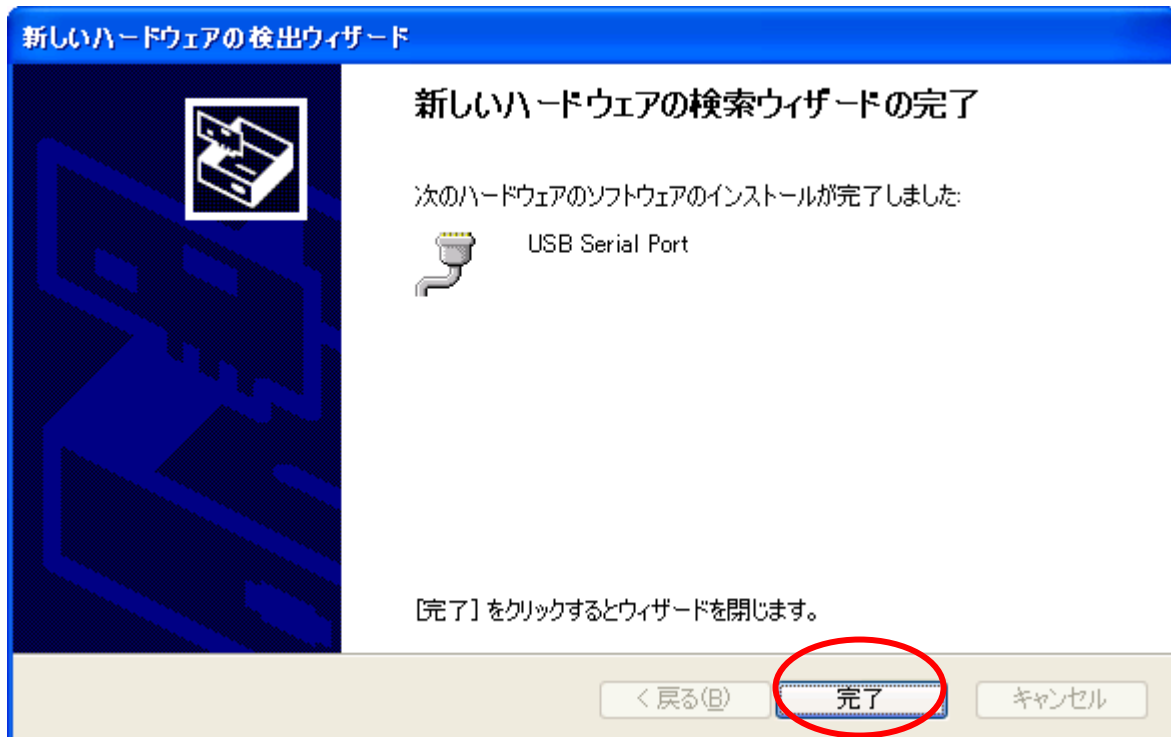


続いて下記の画面になりますので同様に“次へ”を押して下さい。



この次のインストール手順については Windows2000 と基本的には同じため、省略させていただきます。

インストールが進行して次の画面になりますので“完了”を押して下さい。

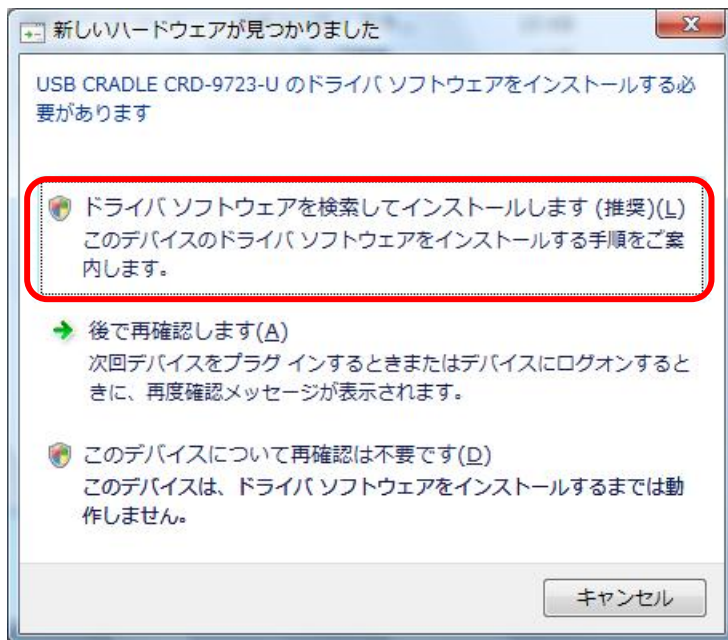


以上で Windows XP の場合でのドライバのインストールは終了です。

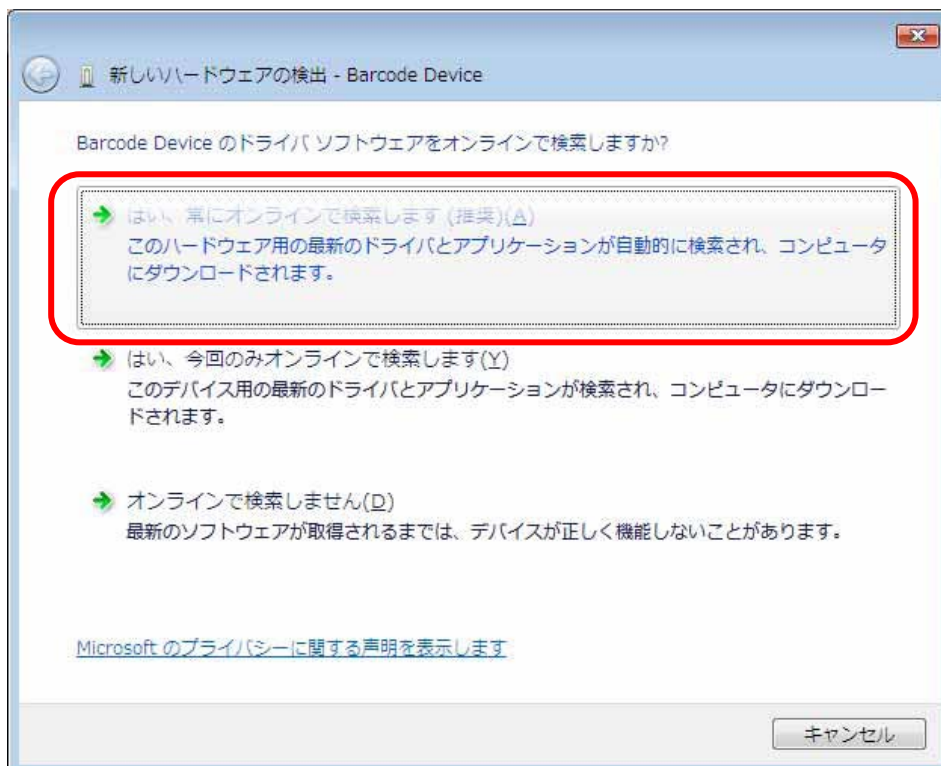
Windows Vista の場合は、

PC へ初めてクレードルを挿すと下記インストールウィザード画面が出てきます。

下記手順に従いインストール作業を進めてください。

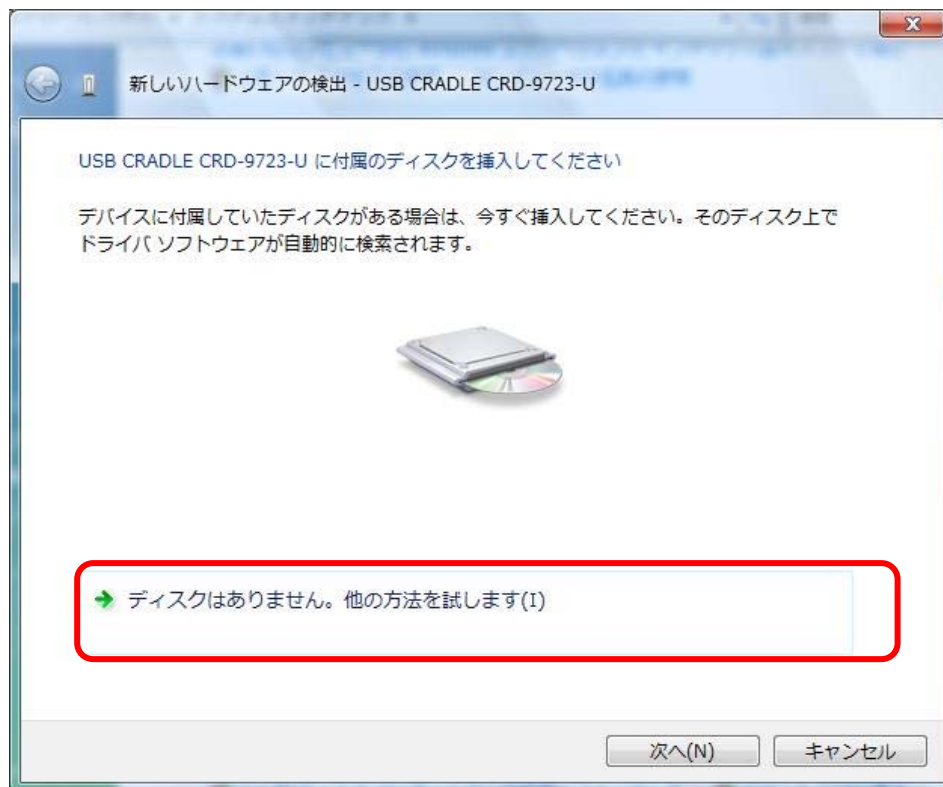


“ドライバソフトウェアを検索してインストールします”を選択して下さい。

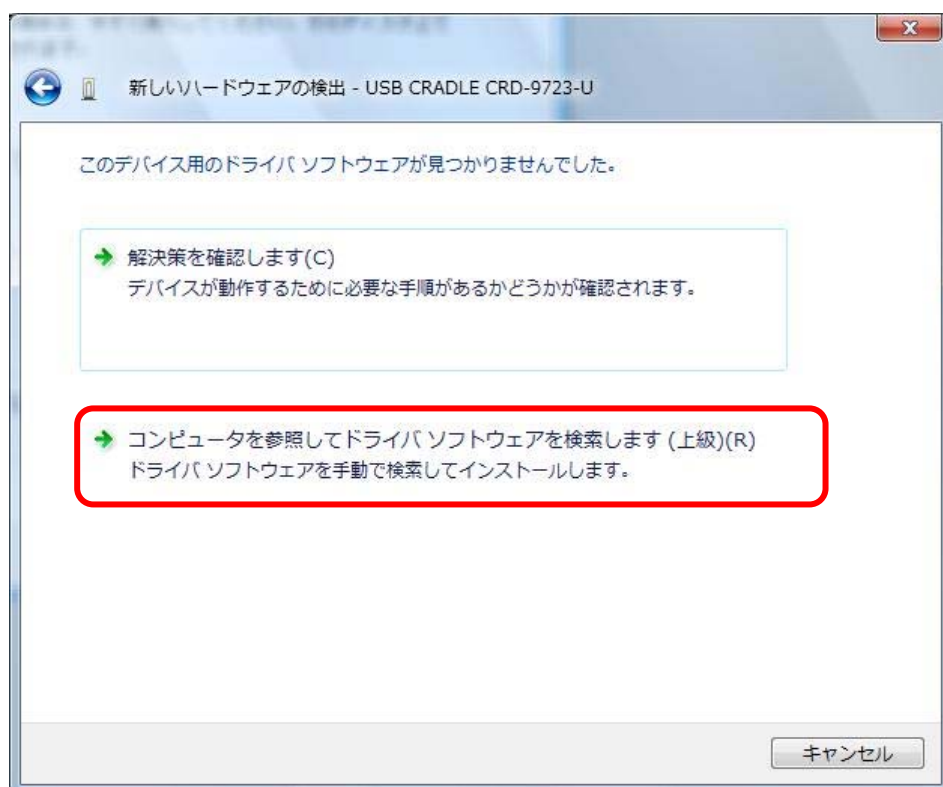


「はい、常にオンラインで検索します。(推奨)」をクリックします。

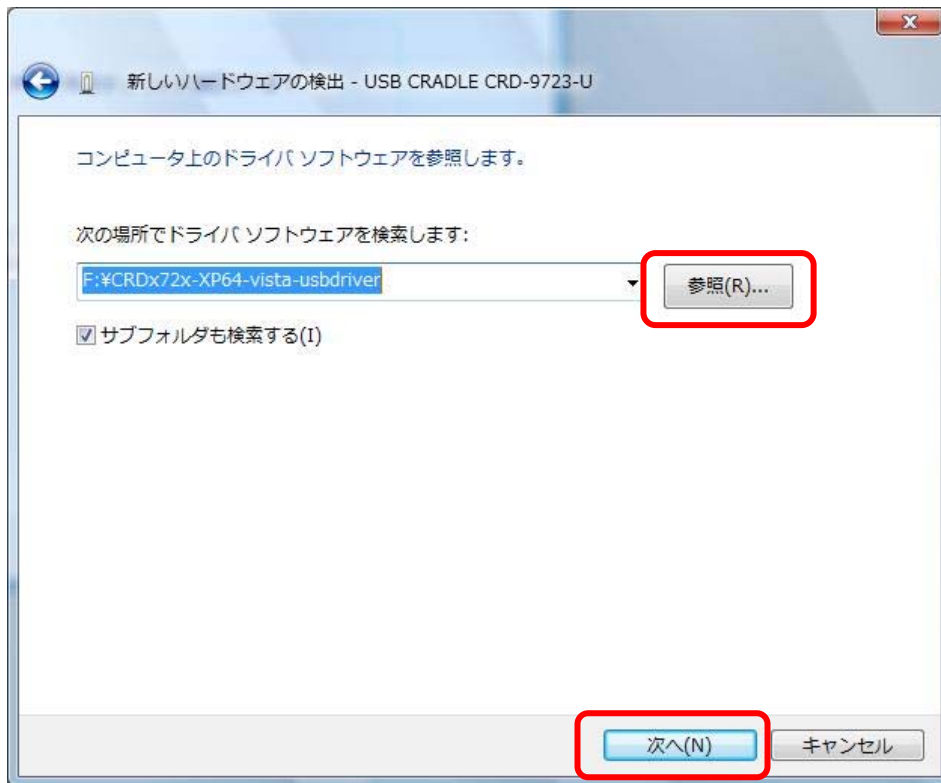
ネットワークに接続されていない PC の場合は本画面の選択はありません。



“ディスクはありません。他の方法を試します”を選択してください。

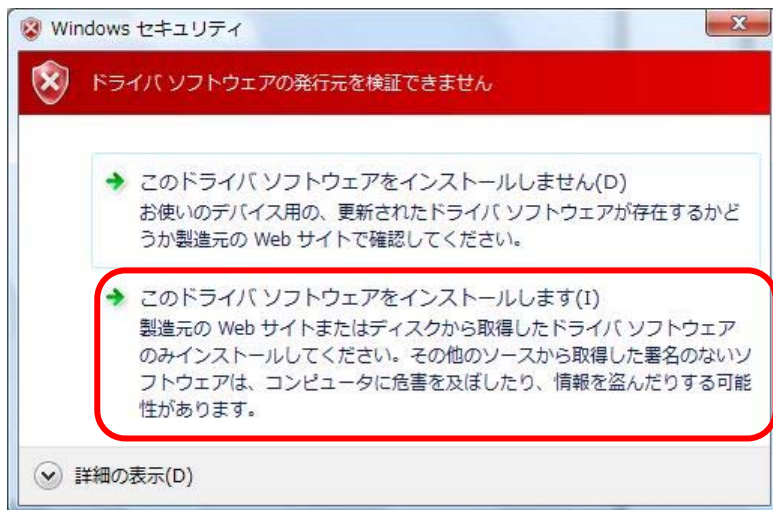


“コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します”を選択してください。



参照ボタンから“USBドライバ”があるディレクトリを指定するか、直接場所を指定して“次へ”を押してください。

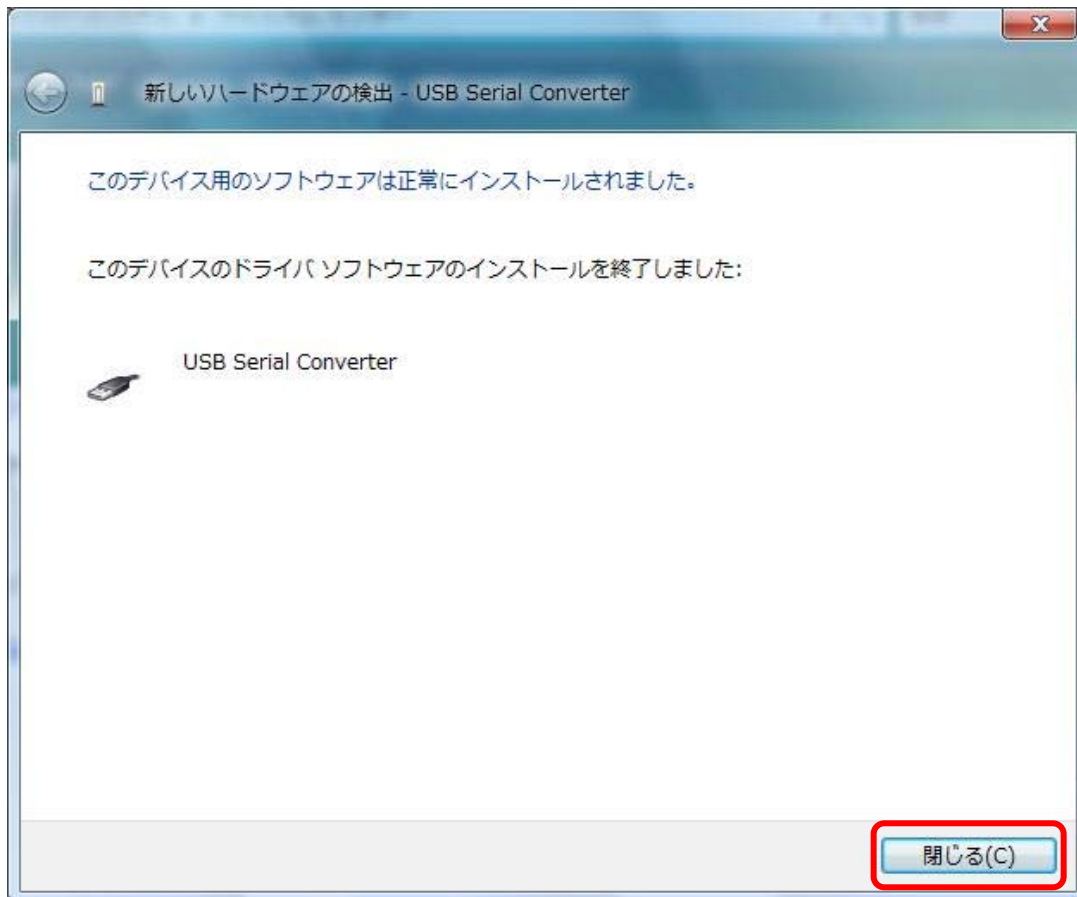
警告画面が表示された場合は“このドライバソフトウェアをインストールします”を選択してインストールを続行してください。



Microsoft 社の認定審査を受けていないドライバは、警告画面が表示されますが、弊社独自の動作確認を行っており障害を引き起こす等の問題は確認されておりませんので、「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」をクリックしてインストールを継続して頂きますようお願い致します。

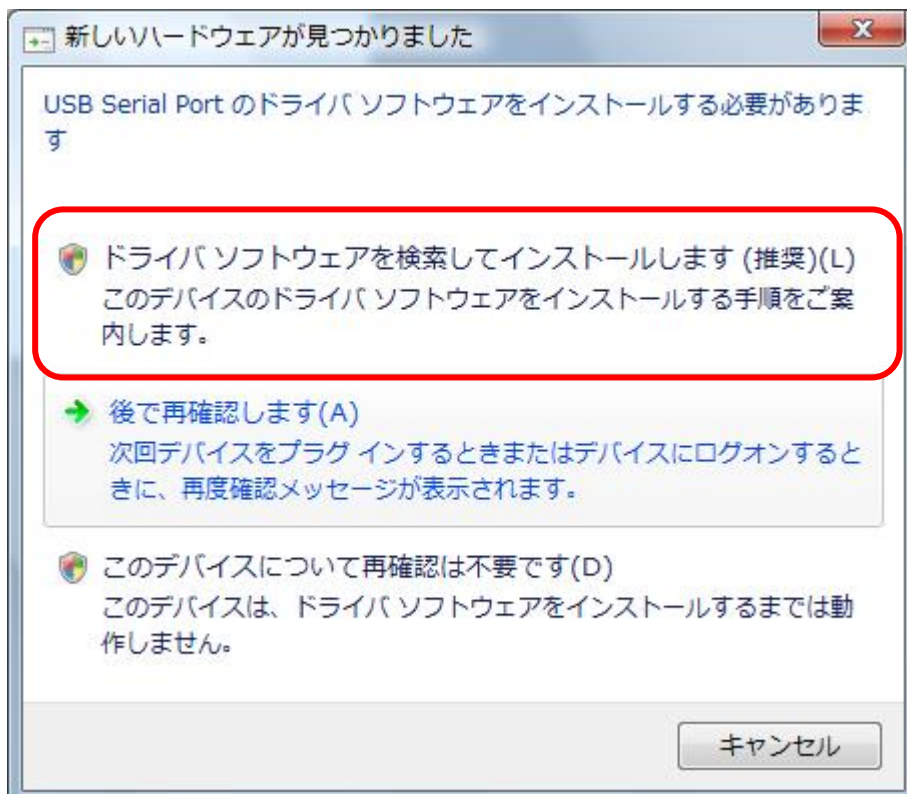
Microsoft 社の認定審査を受けているドライバは、警告画面は表示されません。

USB Serial Converter のインストールが成功すると下記画面が表示されます。



“閉じる”を押してください。

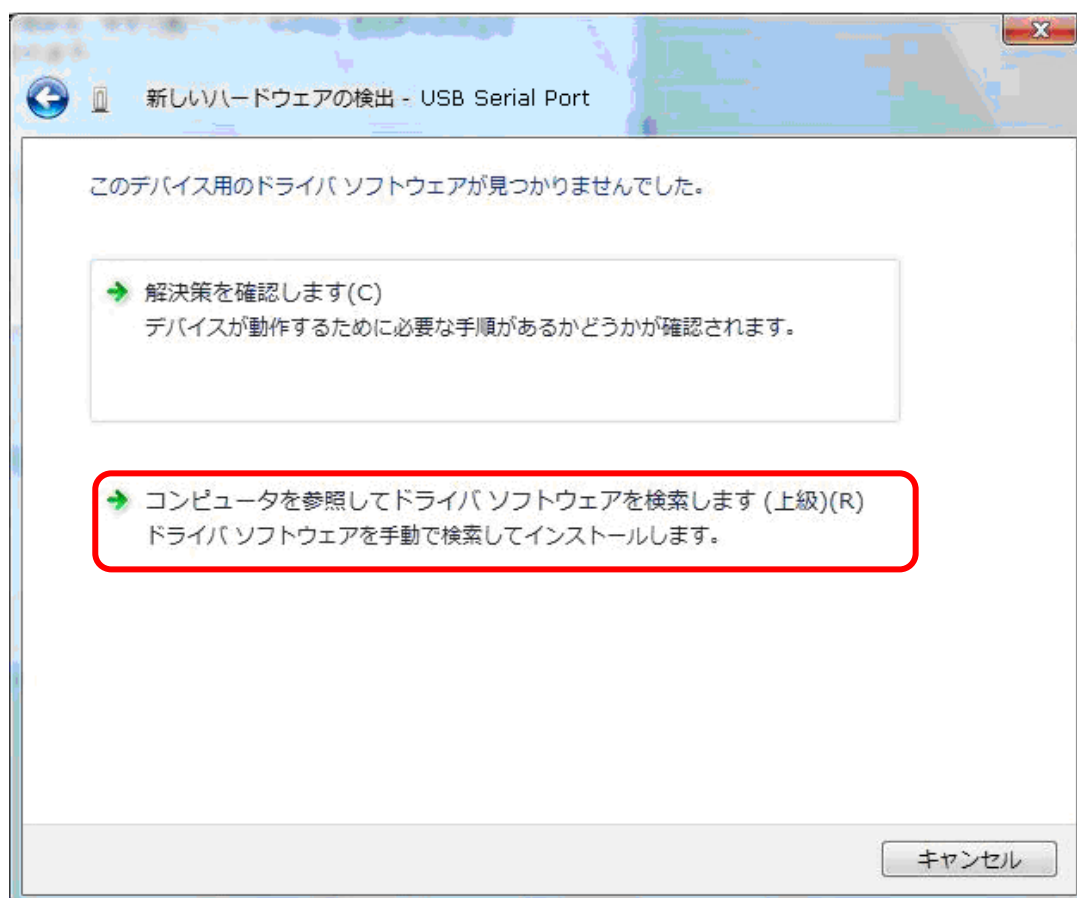
引き続き“USB Serial Port”のインストールウィザードが起動します。



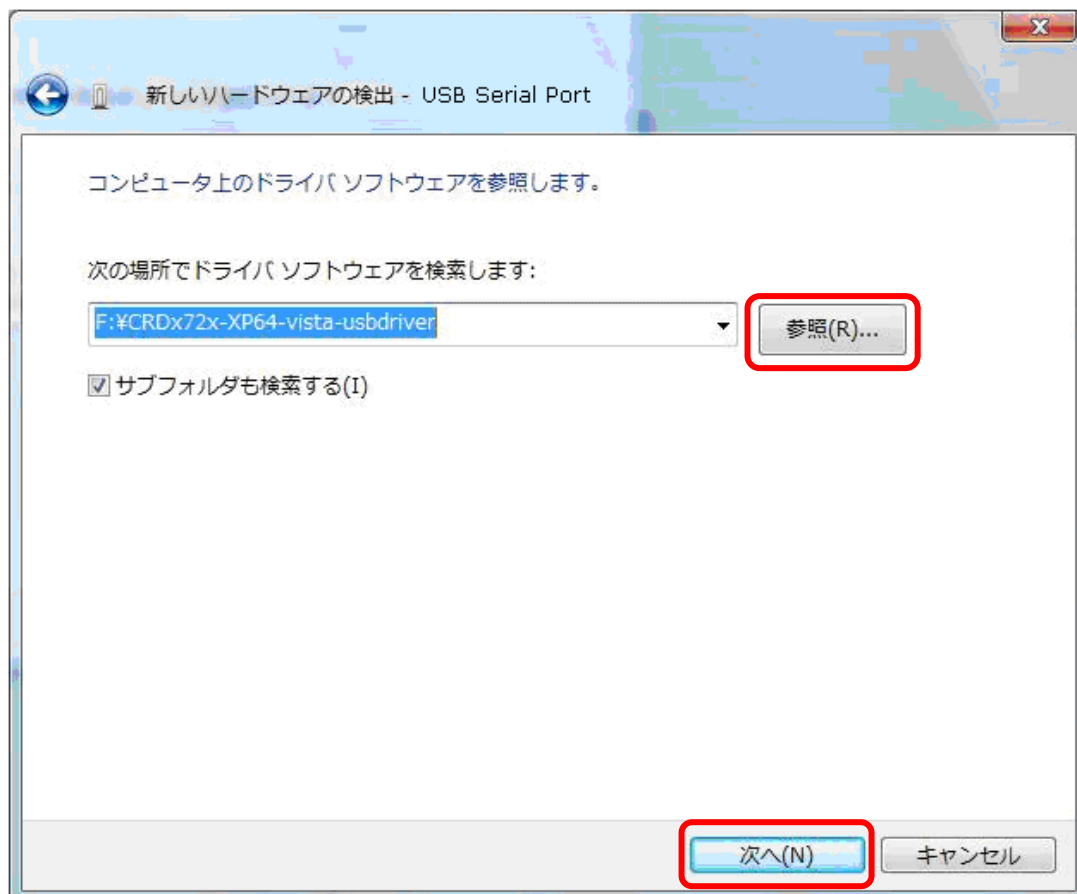
“ドライバソフトウェアを検索してインストールします”を選択して下さい。



「はい、常にオンラインで検索します。（推奨）」をクリックします。
ネットワークに接続されていない PC の場合は本画面の選択はありません。

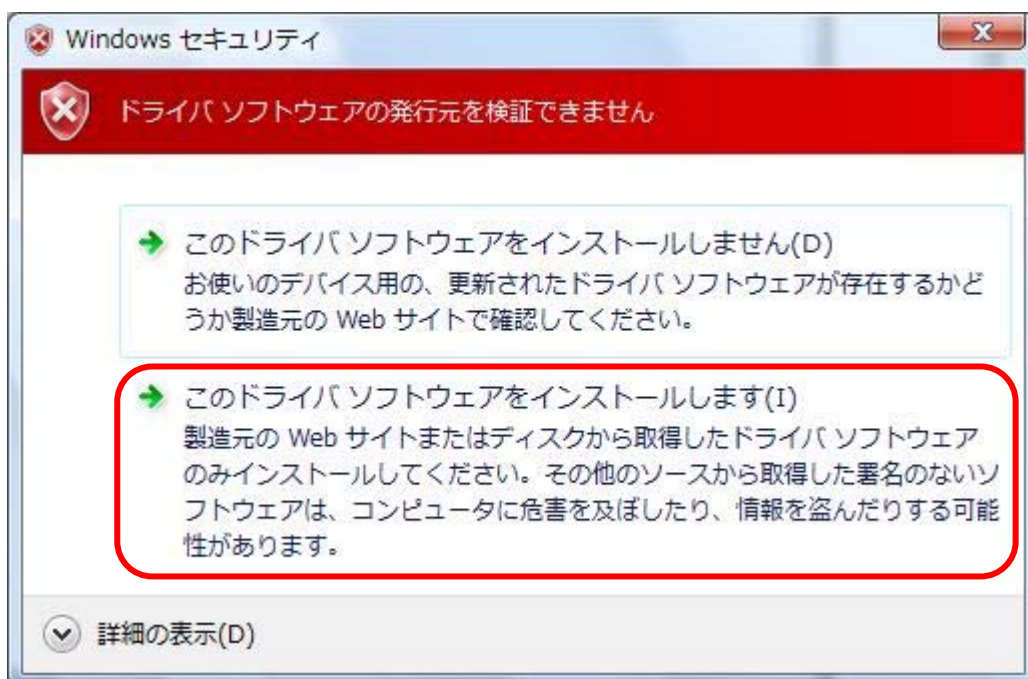


“コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します”を選択してください。

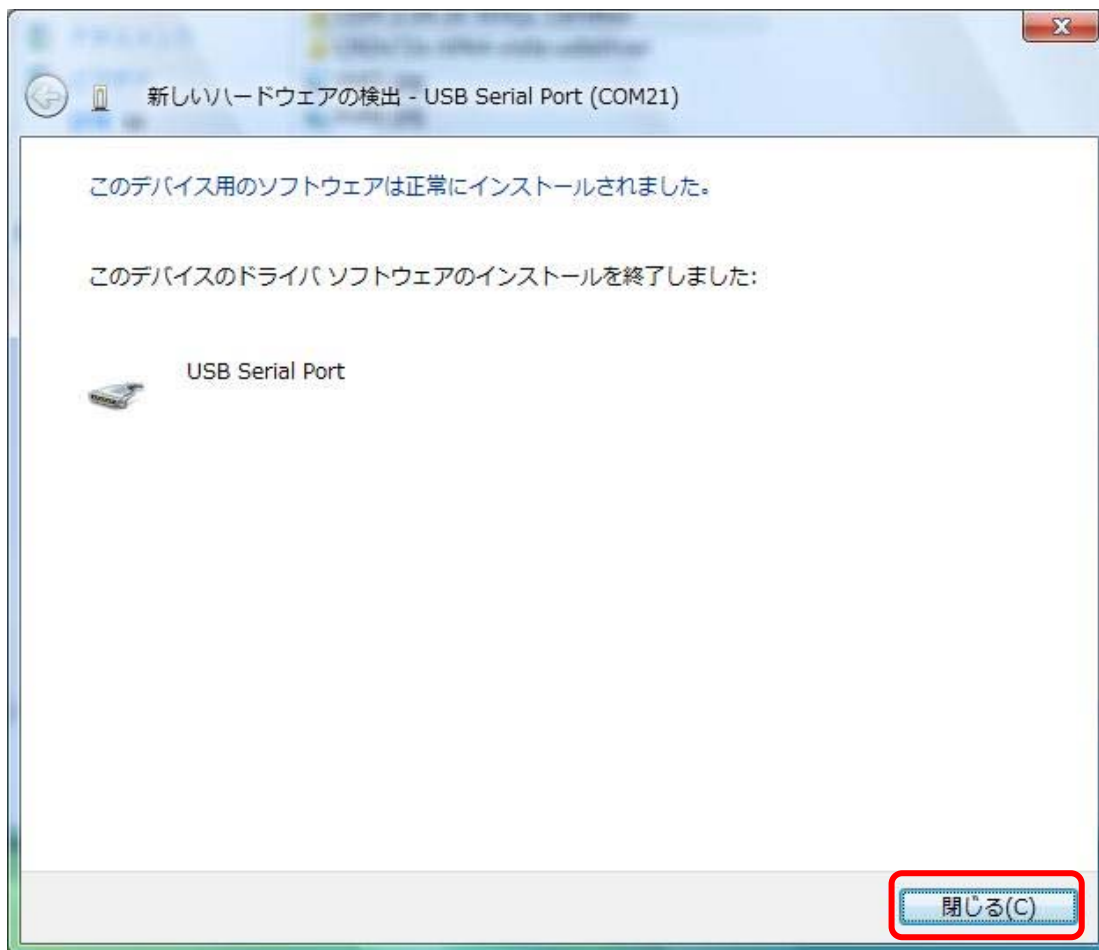


“参照” から “USB ドライバ” のディレクトリを指定して “次へ” を押してください。

警告画面が表示された場合は “このドライバソフトウェアをインストールします” を選択してインストールを続行してください。



USB Serial Port のインストールが成功すると下記画面が表示されます。



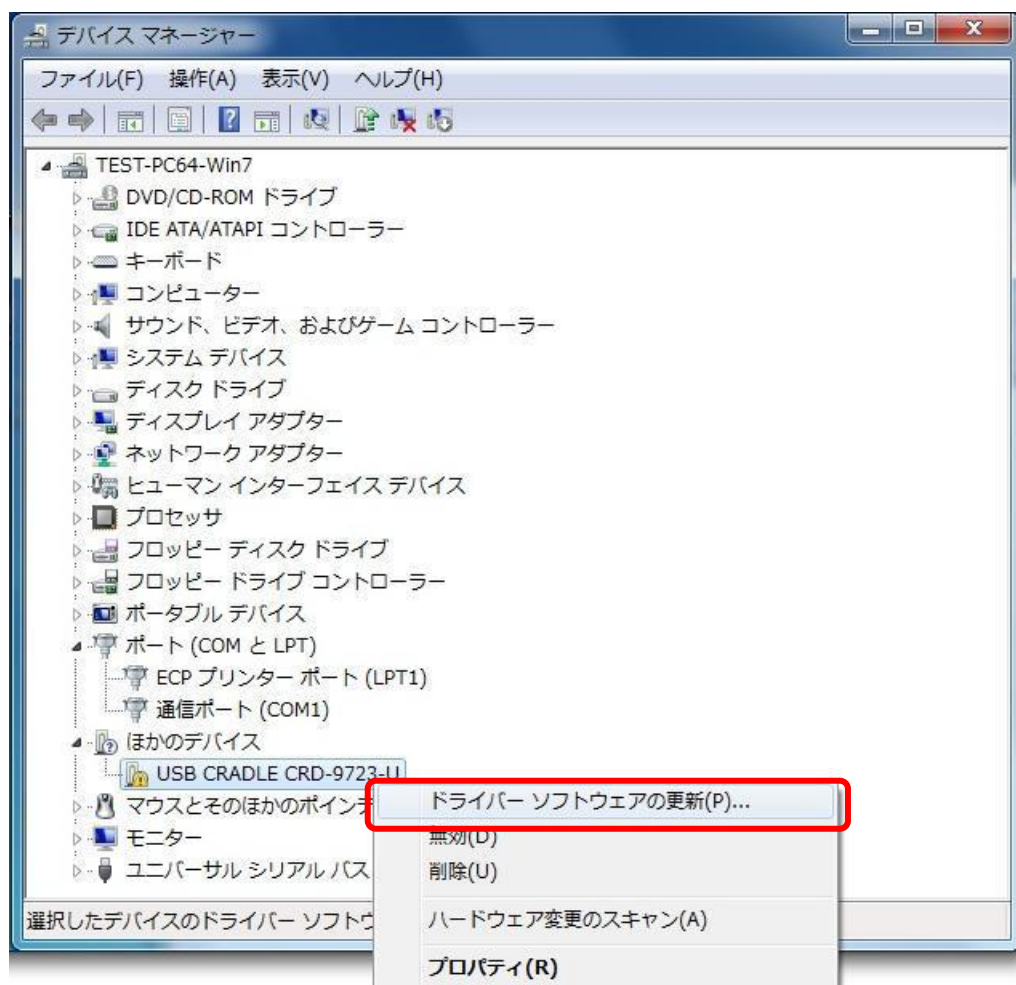
“閉じる”を押してください。

以上で Windows Vista の場合でのドライバのインストールは終了です。

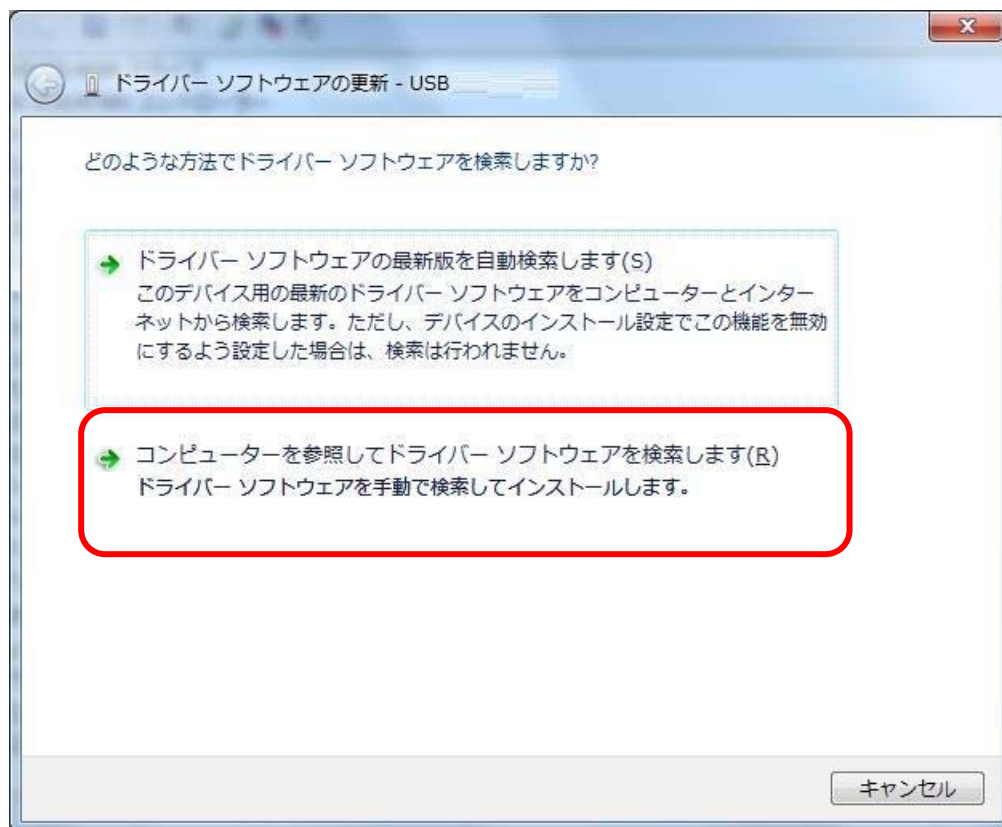
Windows 7/ Windows 8 の場合は、
PC へクレードルを接続します。

デバイスマネージャを開きます。

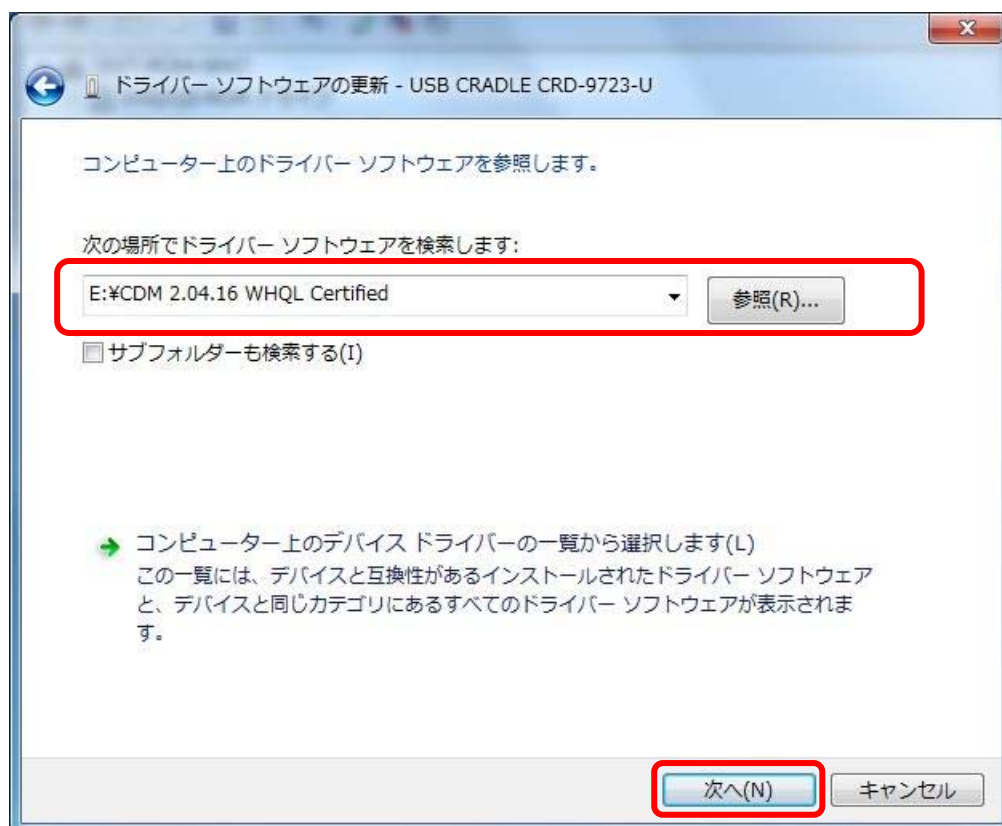
(スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスマネージャ)



“ほかのデバイス”の“USB CRADLE CRD-97XX…”上を右クリックして“ドライバー ソフトウェアの更新”を選択します。

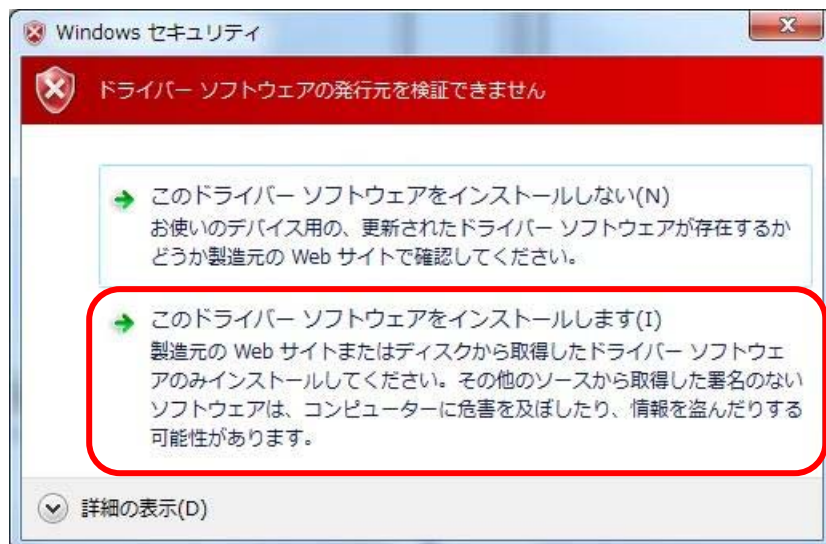


“コンピューターを参照してドライバーソフトを検索します” を選択します。

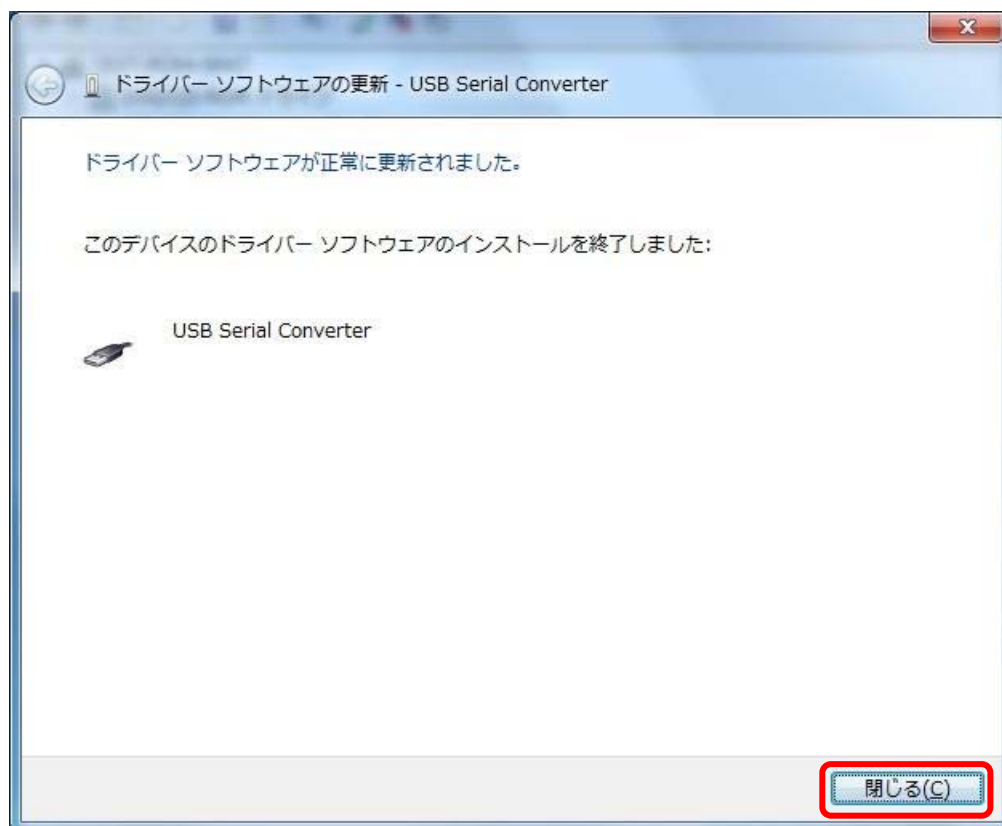


“参照” から “U S B ドライバ” のディレクトリを指定して “次へ” を押してください。

警告画面が表示された場合は“このドライバソフトウェアをインストールします”を選択してインストールを続行してください。

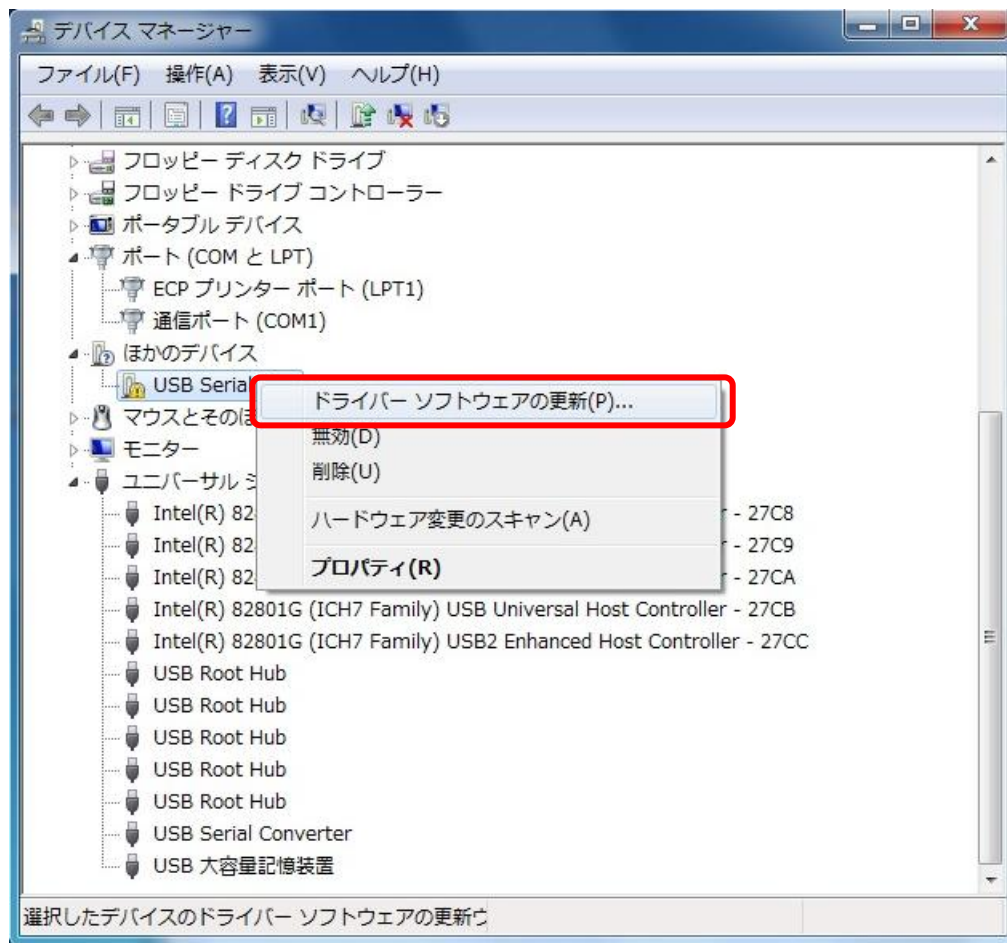


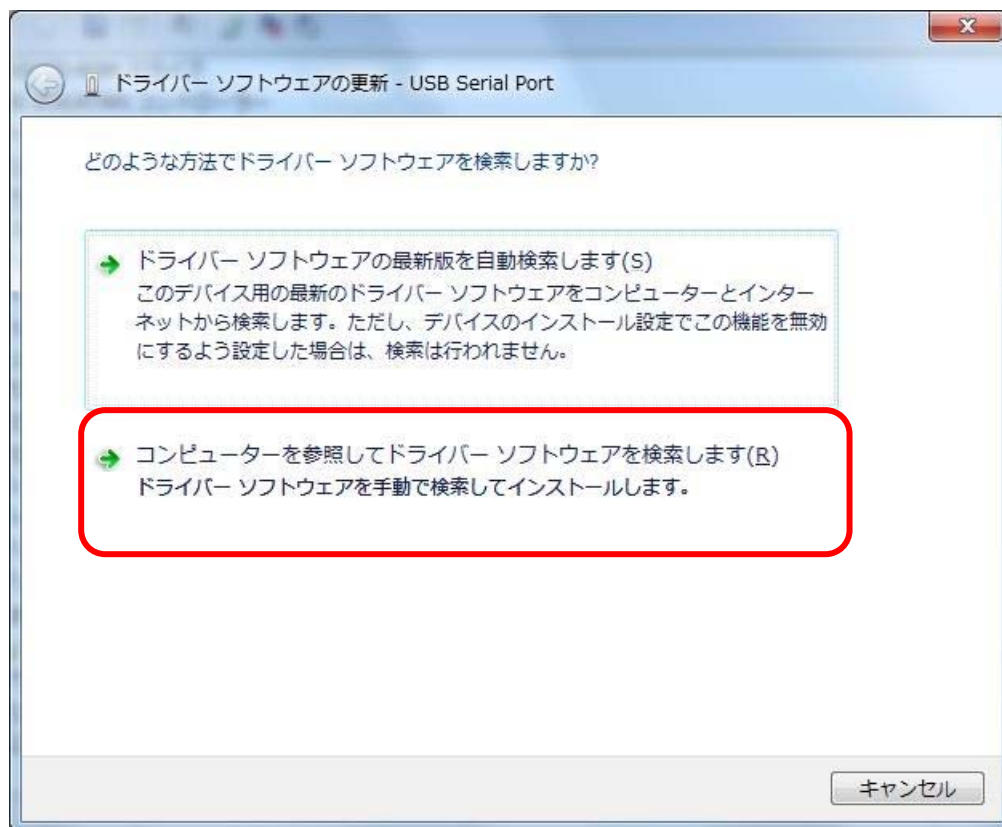
Microsoft 社の認定審査を受けていないドライバは、警告画面が表示されますが、弊社独自の動作確認を行っており障害を引き起こす等の問題は確認されておりませんので、「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」をクリックしてインストールを継続して頂きますようお願い致します。
Microsoft 社の認定審査を受けているドライバは、警告画面は表示されません。



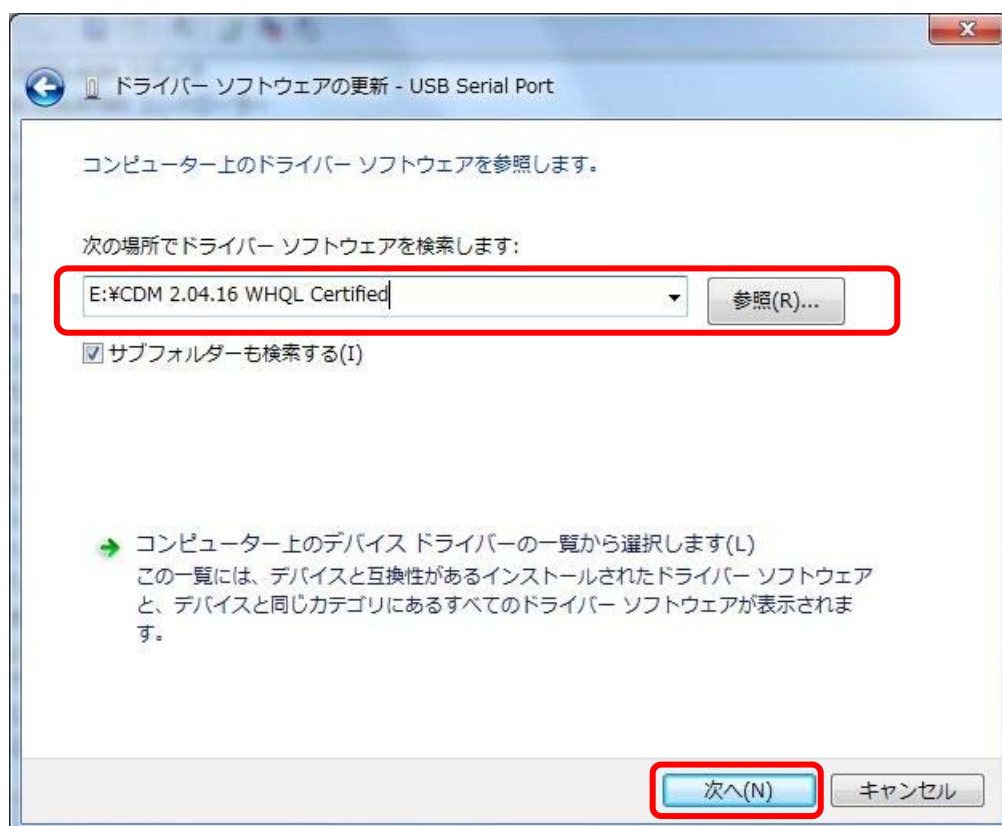
“USB Serial Converter” のインストールが終了しました。“閉じる”を押してください。

続けて“USB Serial Port”のインストールを行います。デバイスマネージャから“ほかのデバイス”の“USB Serial Port”上を右クリックして“ドライバー ソフトウェアの更新”を選択します。



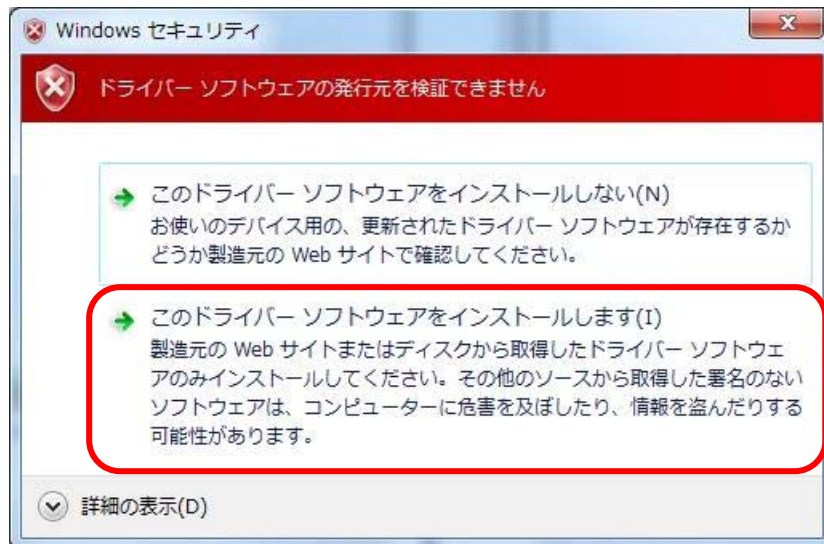


“コンピューターを参照してドライバーソフトを検索します” を選択します。

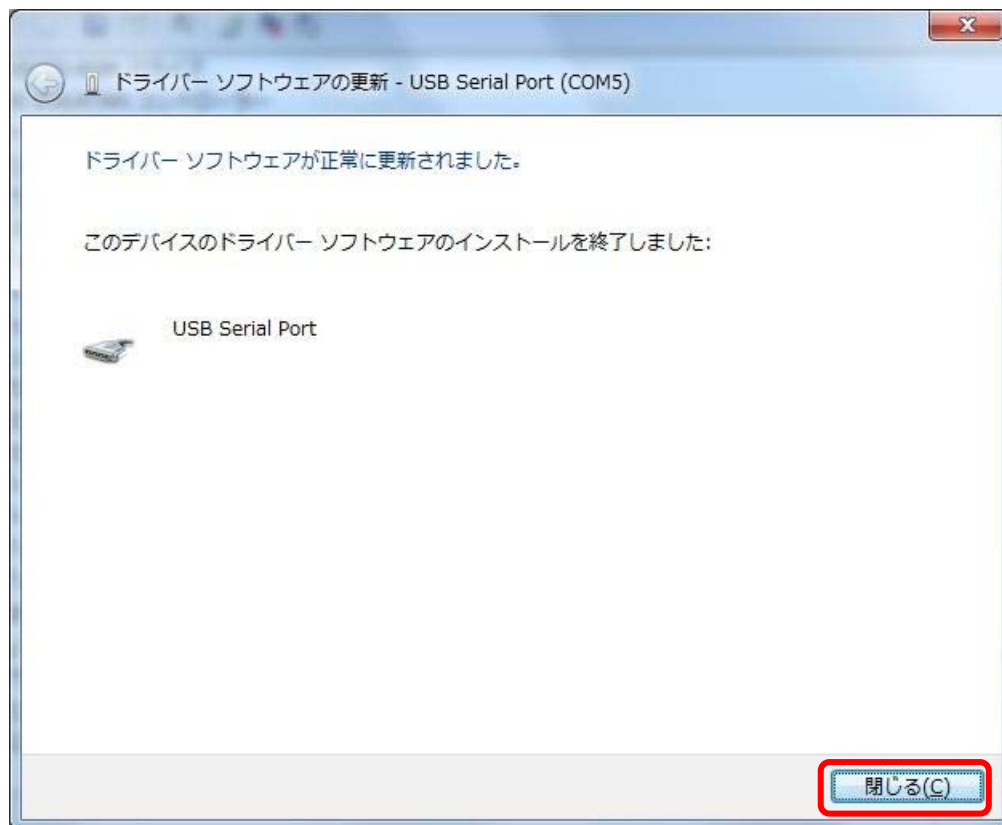


“参照” から “U S B ドライバ” のディレクトリを指定して “次へ” を押してください。

警告画面が表示された場合は“このドライバソフトウェアをインストールします”を選択してインストールを続行してください。



USB Serial Port のインストールが成功すると下記画面が表示されます。



“閉じる”を押してください。

以上で Windows 7/ Windows 8 の場合でのドライバのインストールは終了です。

3. COMポート番号の確認方法

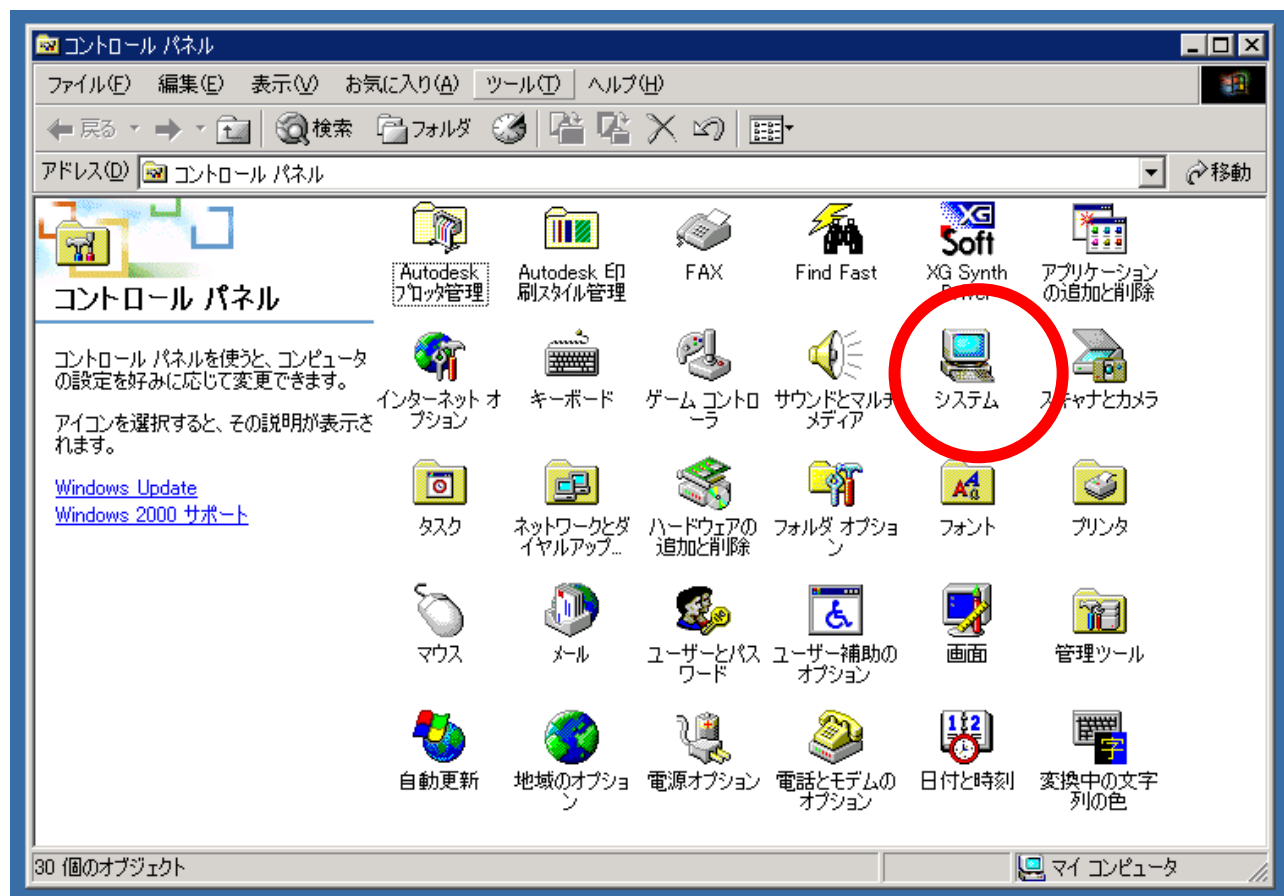
インストールが終了したら、以下の手順で割り当てられたシリアルポートのCOMポート番号を確認して下さい。

メニューバーで

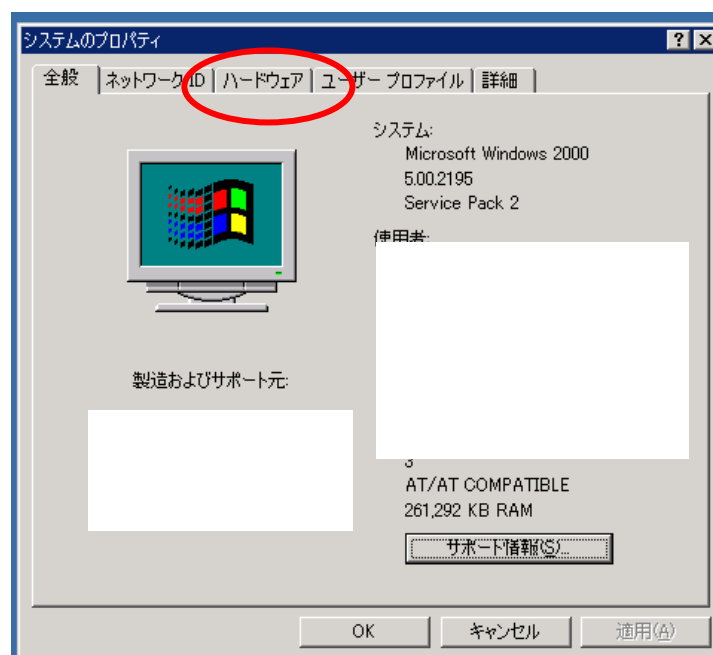
スタート→設定→コントロールパネルパネルを開いて下さい。

ここから先はOSにより画面が異なります

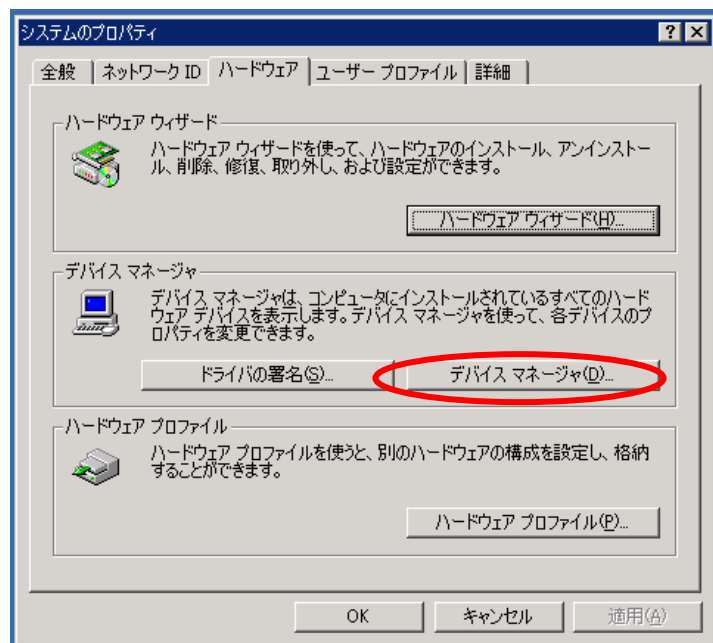
Windows 2000の場合は



次に下記の画面でハードウェアタブを選択して下さい。

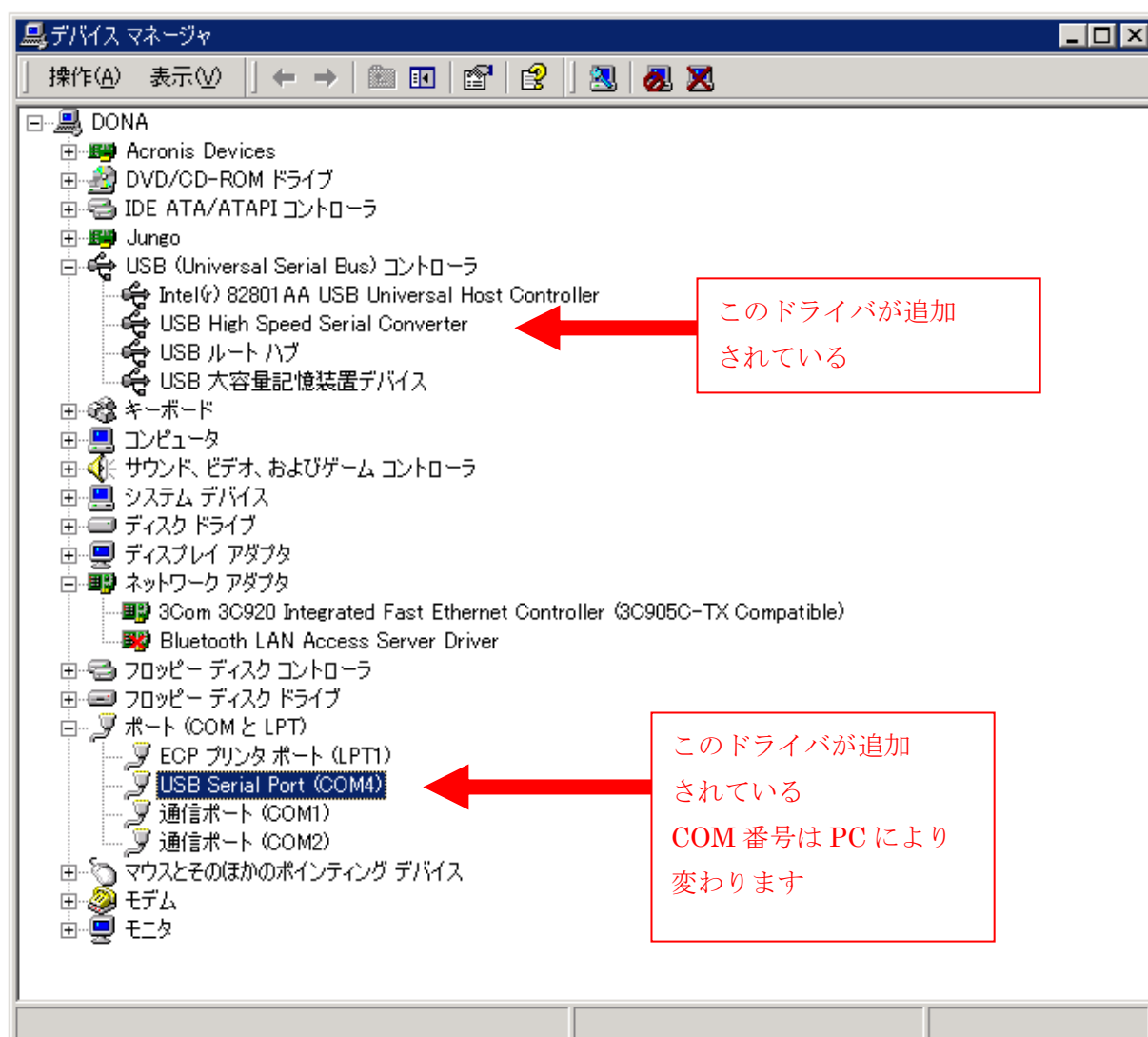


続いて下記の画面でデバイスマネージャを選択して下さい。



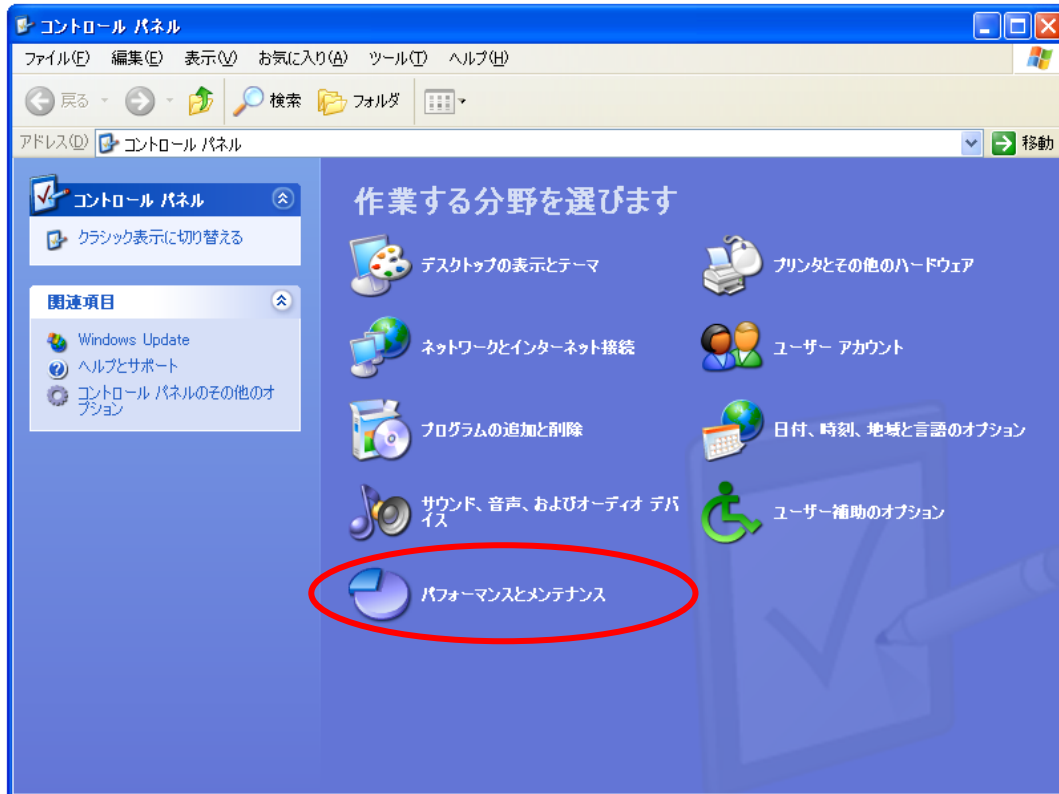
デバイスマネージャの画面が出てきますので下記の2つのドライバが追加されていることを確認して下さい。

又、COMポート番号はアプリケーション実行時に必要になりますのでメモしておいて下さい。

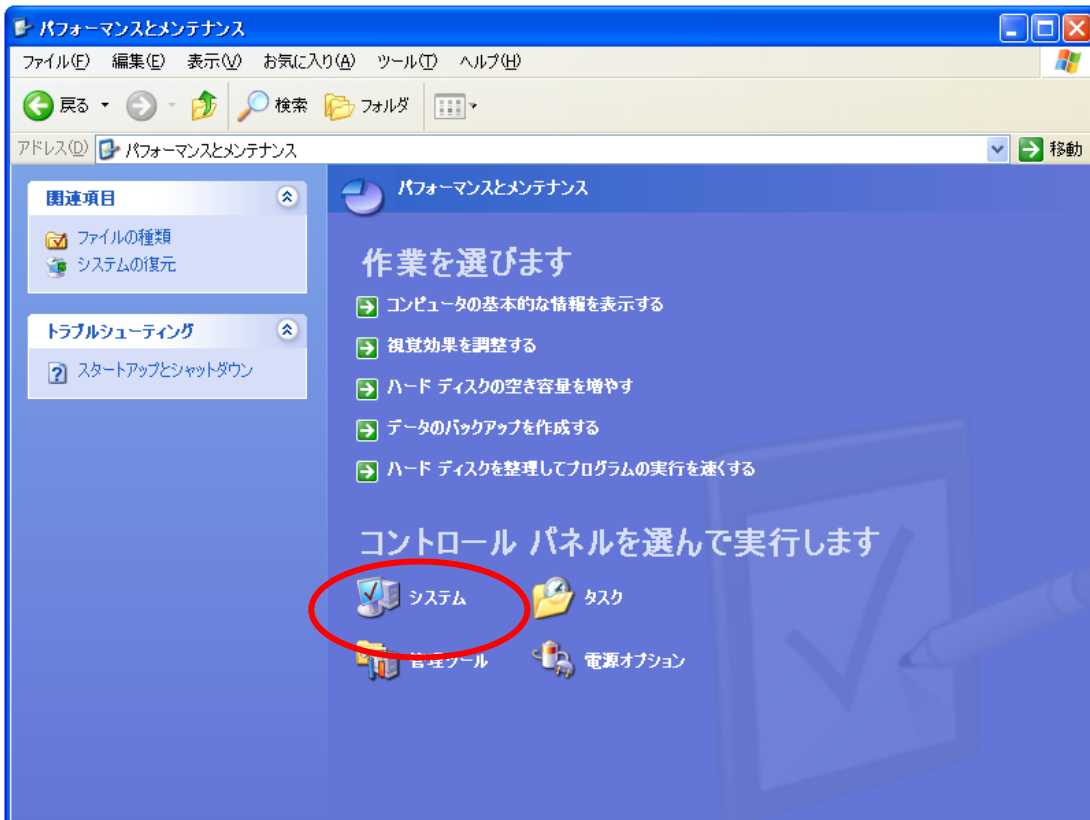


以上で Windows2000 の場合での COM ポート番号の確認は終了です。

Windows XP の場合、コントロールパネルは下記のような画面になります。
ここで、“パフォーマンスとメンテナンス” を選択して下さい。



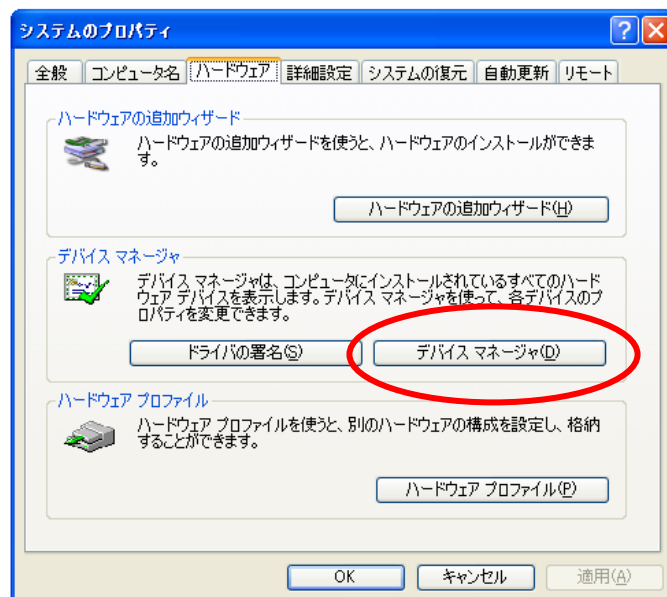
下記の画面で“システム”を選択して下さい。



次に下記の画面でハードウェアタブを選択して下さい。

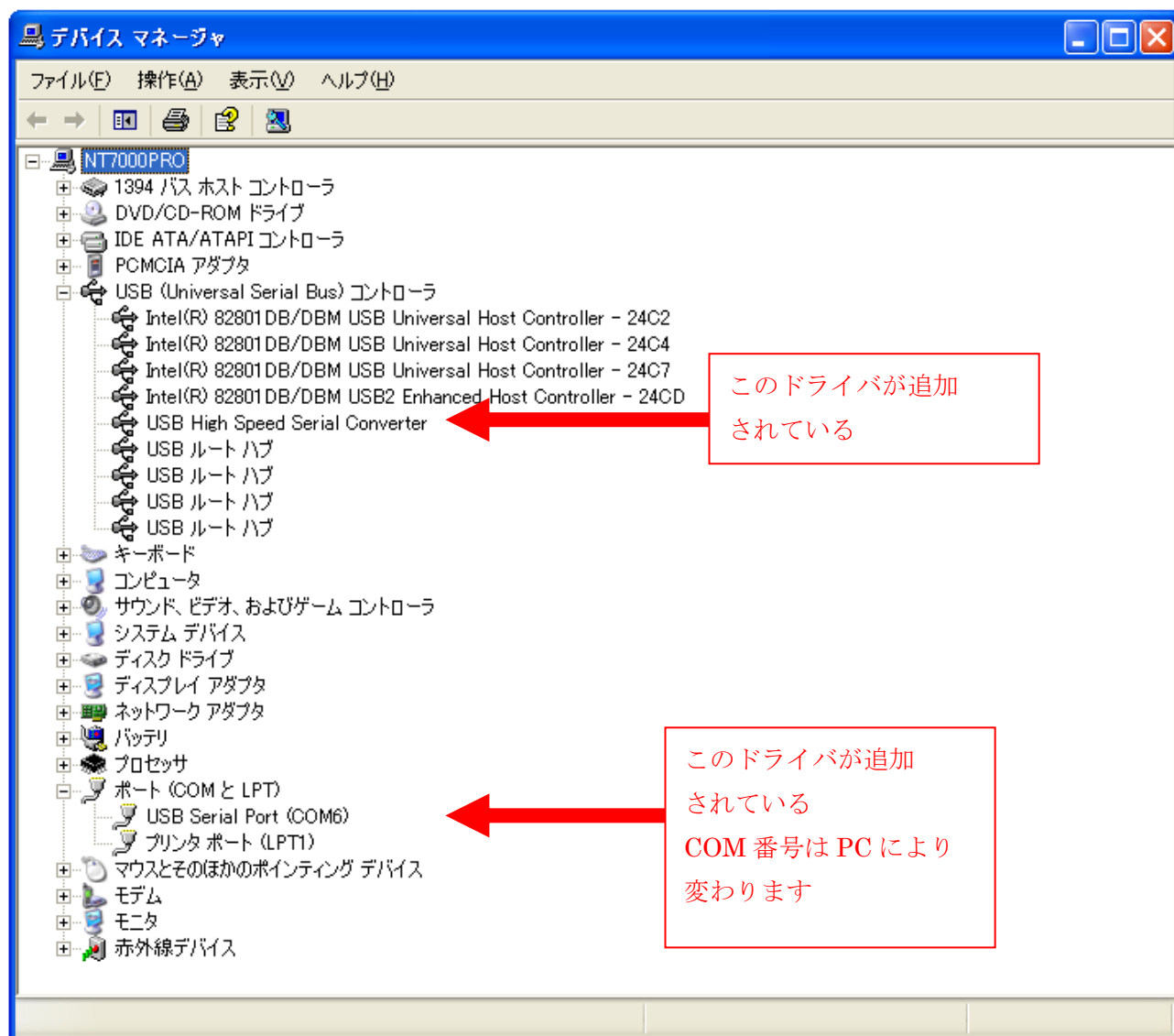


続いて下記の画面でデバイスマネージャを選択して下さい。



デバイスマネージャの画面が出てきますので下記の2つのドライバが追加されていることを確認して下さい。

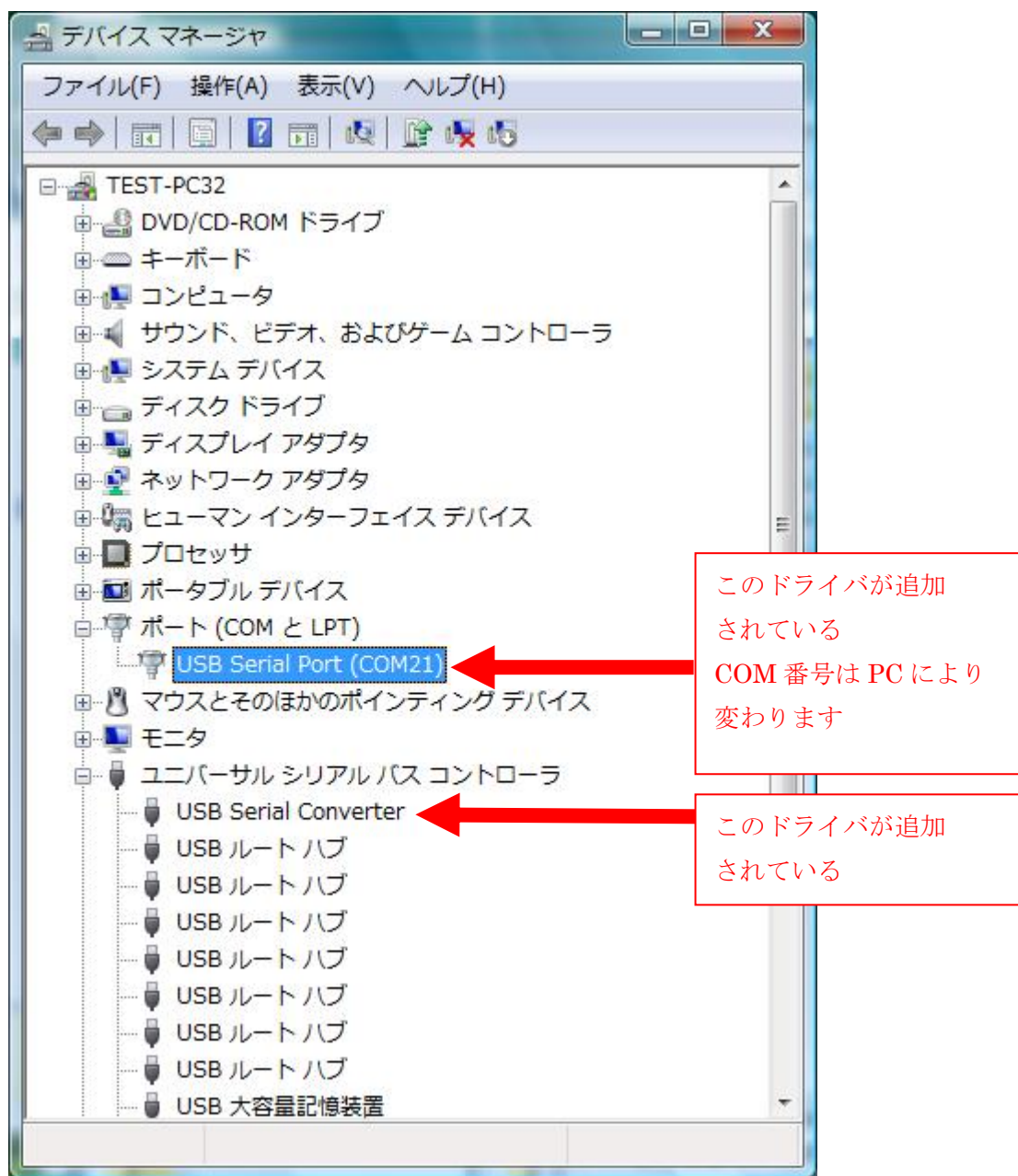
又、COMポート番号はアプリケーション実行時に必要になりますのでメモしておいて下さい。



以上で Windows XP の場合での COM ポート番号の確認は終了です。

Windows Vista の場合

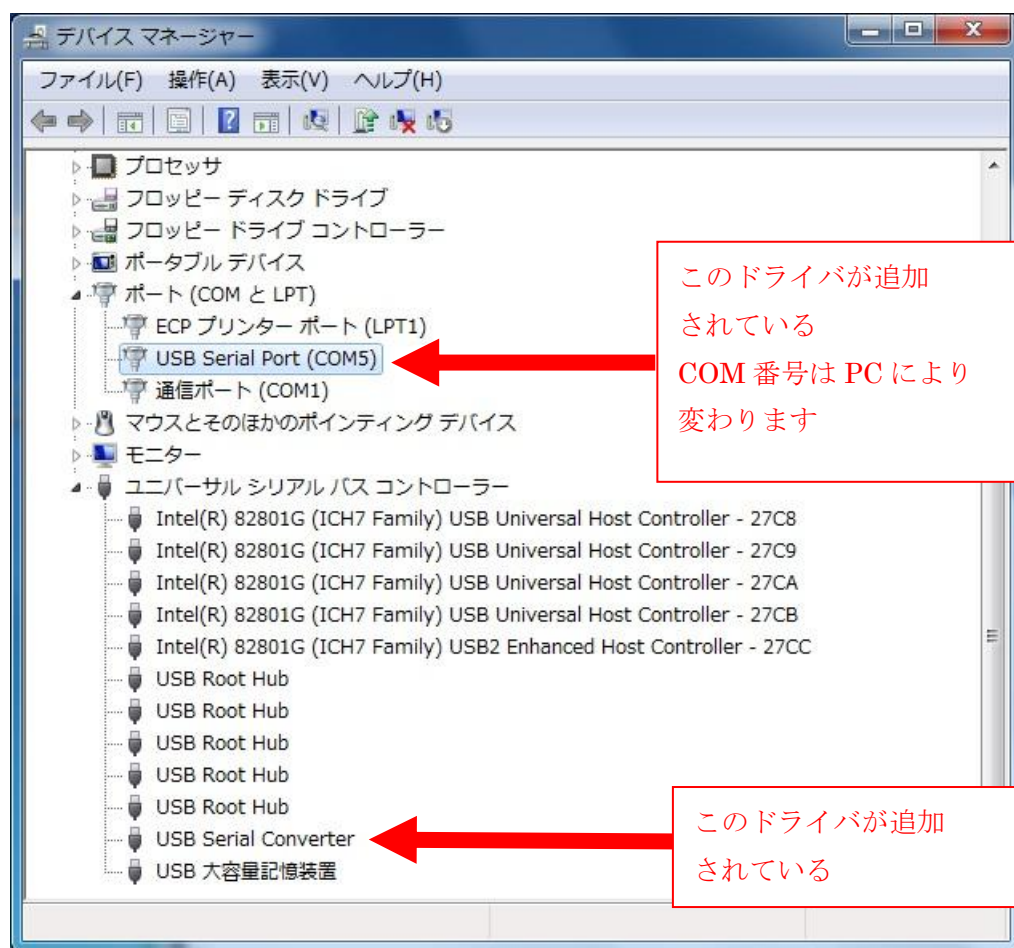
『スタート』→『コントロールパネル』→『システムとメンテナンス』→『システム』→『デバイスマネージャ』にて COM ポート番号の確認ができます。



以上で Windows Vista の場合での COM ポート番号の確認は終了です。

Windows 7/ Windows 8 の場合

『スタート』→『コントロールパネル』→『ハードウェアとサウンド』→『デバイスマネージャ』
にて COM ポート番号の確認ができます。

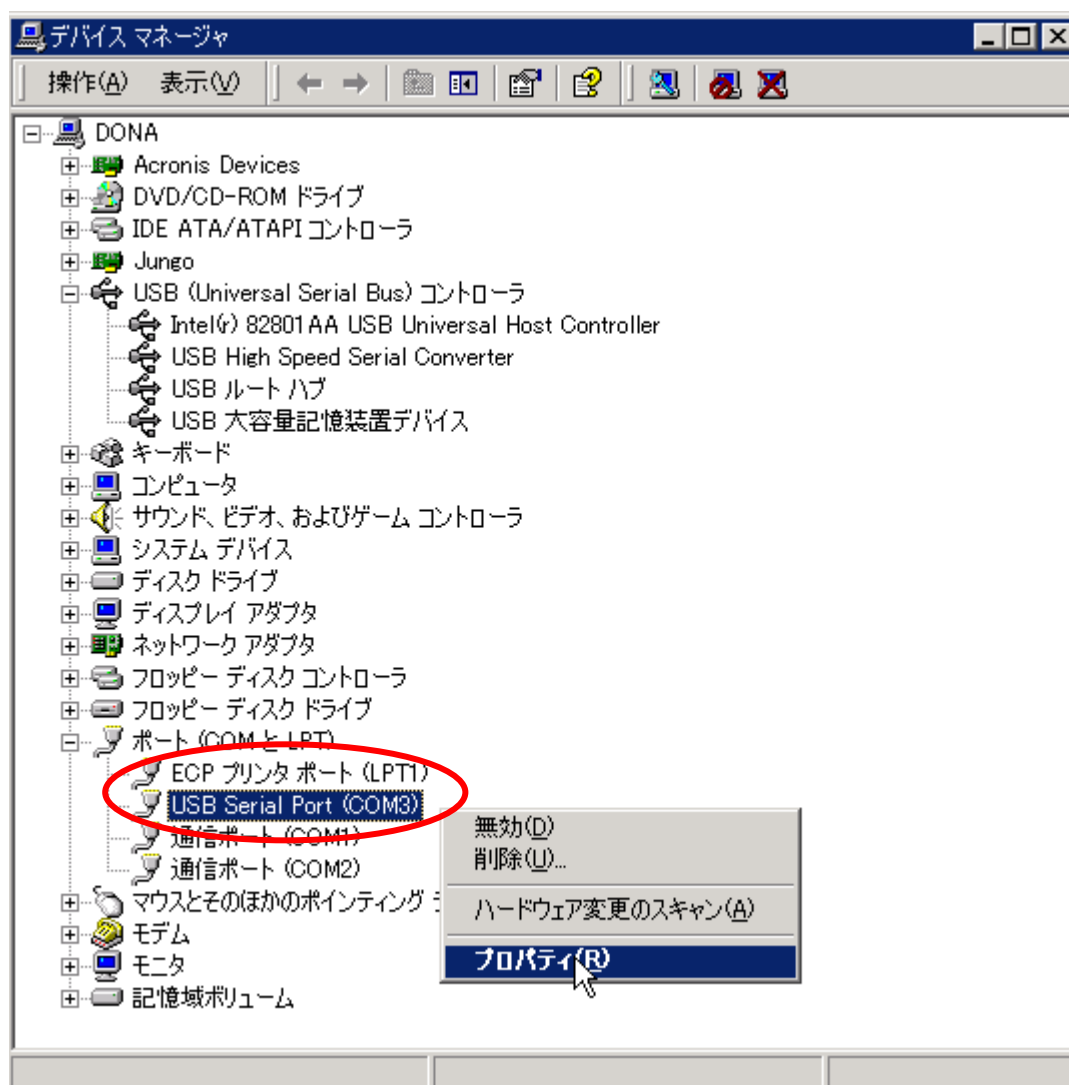


以上で Windows 7/ Windows 8 の場合での COM ポート番号の確認は終了です。

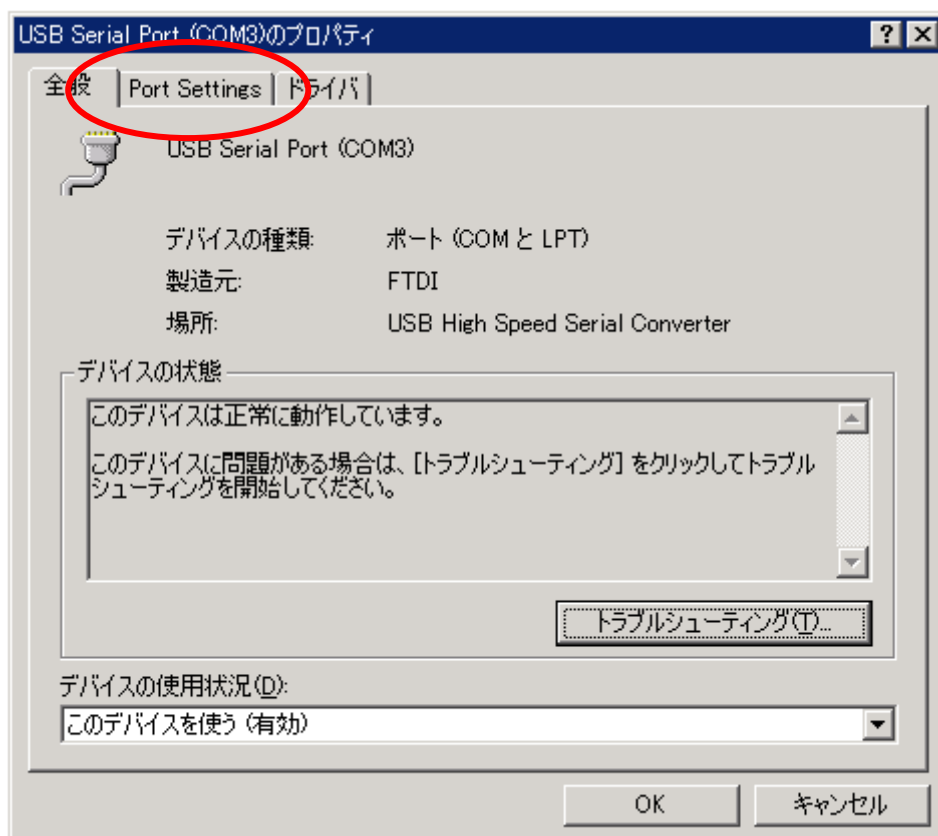
確認した COM ポート番号で PC と USB クレドールとの仮想シリアル通信が出来ます
従来のシリアル通信ソフトで COM ポート番号を確認して番号へ変えればそのまま動作が可能です。

4. COMポート番号の変更方法

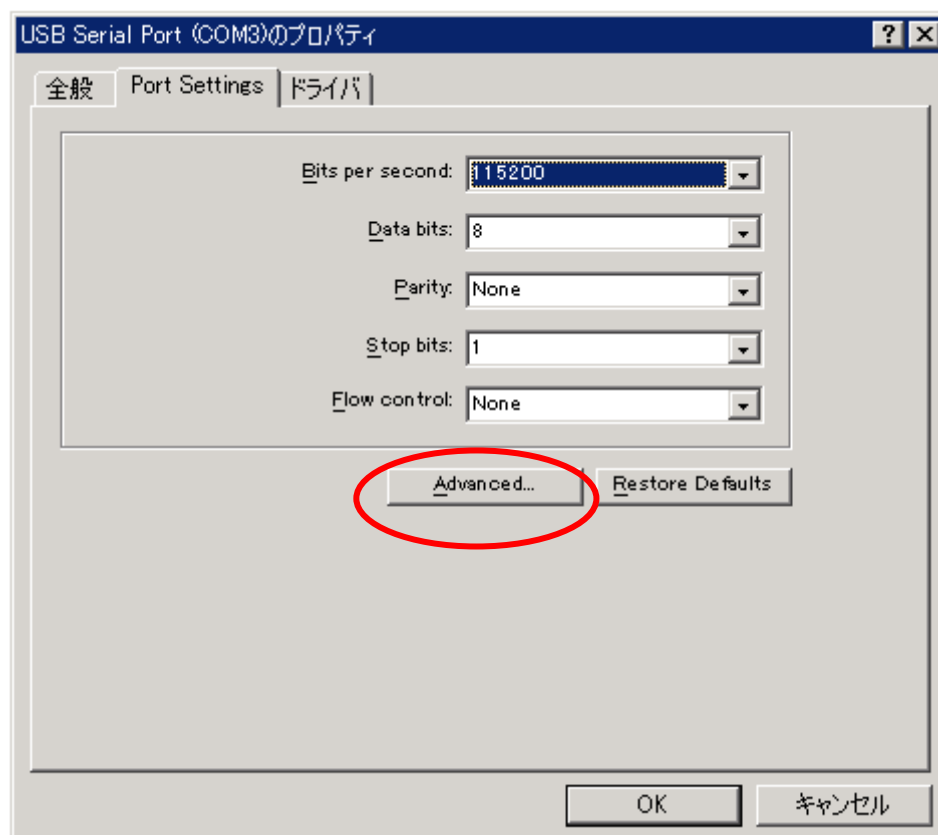
COMポートの番号を変更するには、“3. COM番号の確認”のデバイスマネージャの画面でインストールしたドライバを選択して、マウスの右ボタンを押して“プロパティ”を選択して下さい。以下の例はCOM3からCOM4へ変更する場合です。



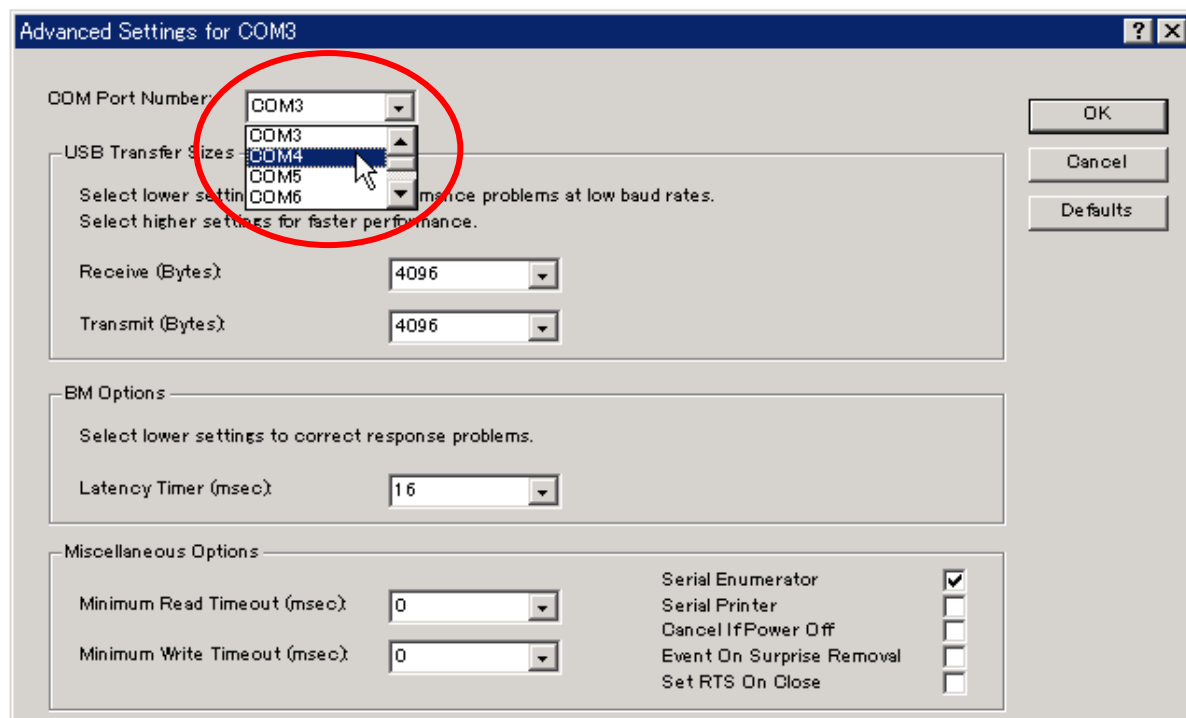
次に下記の画面のように “Port Setting “タグを選択して下さい。



“Port Setting “タグでは” Advanced “を押して下さい。

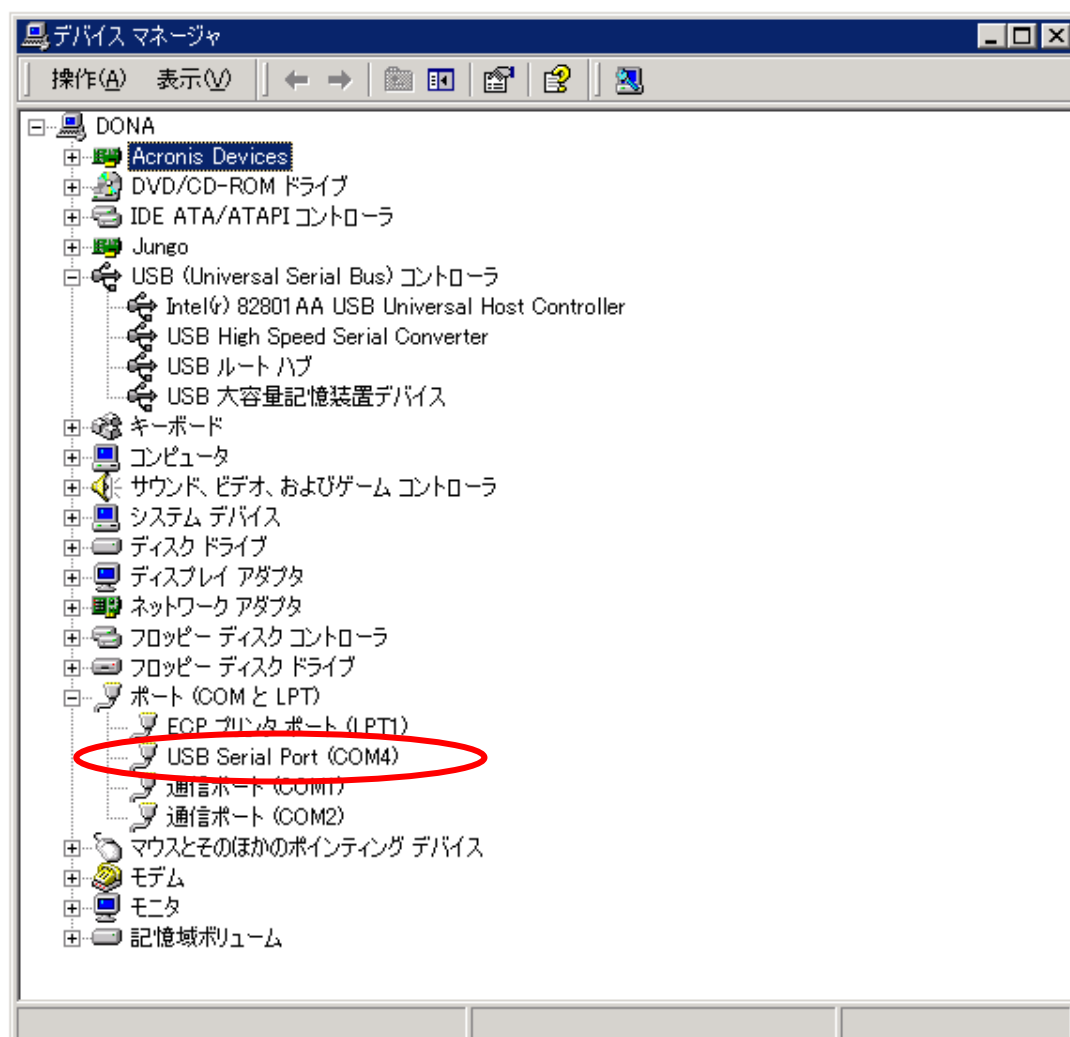


下記の画面のように“COM Port Number”を変更する番号へ選択して下さい。



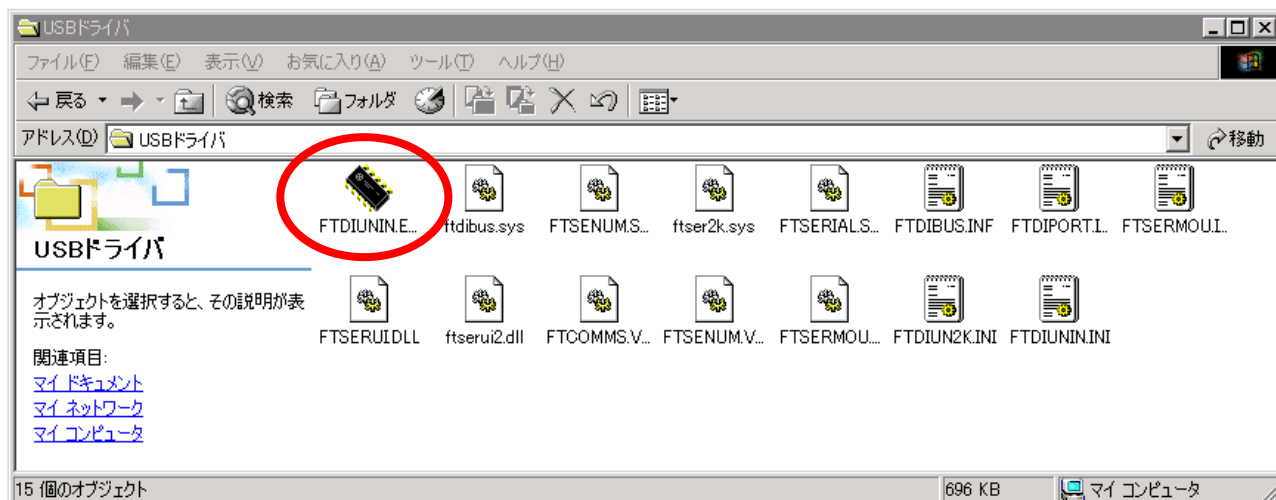
COM ポート番号の選択が出来たら順次“OK”を押してデバイスマネージャの画面になるまで戻って下さい。

デバイスマネージャの画面で COM ポート番号が変更されているか確認して下さい。

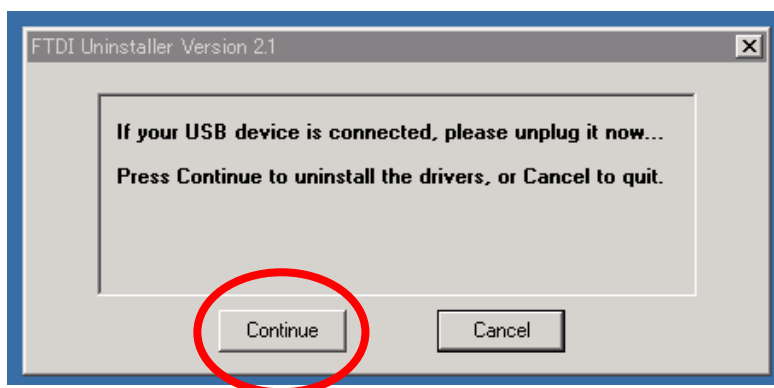


5. USBドライバのアンインストール方法

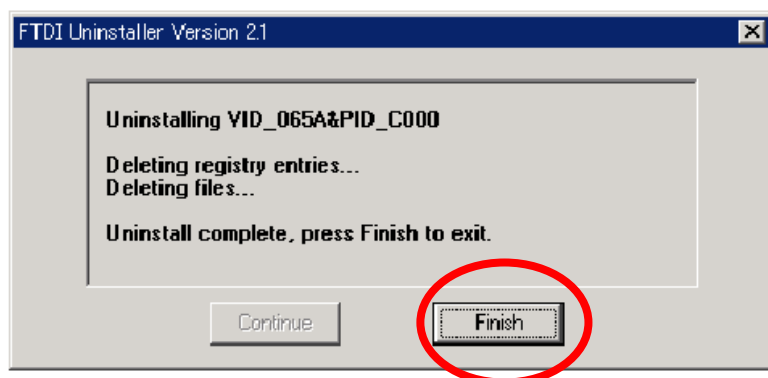
USBドライバをPCからアンインストールするときは、“USB ドライバ” が格納されたディレクトリにある FTDIUNIN.EXE を実行して下さい。



下記の画面で“Continue”を押して下さい。



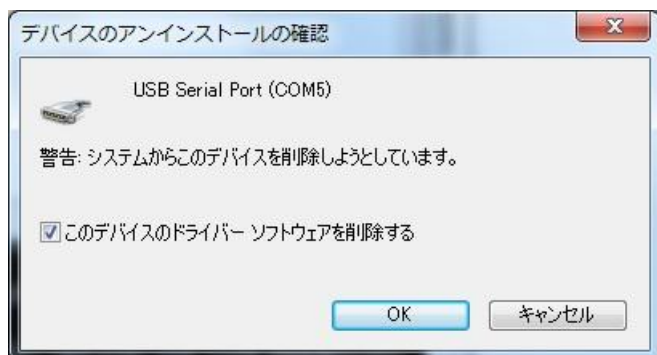
下記の画面で“Finish”を押して下さい。



PC にクレードルを接続した時にドライバが再ロードされて動作する場合は、以下の手順でドライバを削除する事ができます。

(例. Windows7/ Windows 8)

デバイスマネージャの“ポート”の“USB Serial Port(COMxx)”上を右クリックして“削除”を選択します。



“このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する”をチェックします。
OK を選択して“USB Serial Port”を削除します。

続けてデバイスマネージャの“ユニバーサル シリアル バス コントローラ”の“USB Serial Converter”上を右クリックして“削除”を選択します。



“このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する”をチェックします。
OK を選択して“USB Serial Converter”を削除します。

以上でドライバのアンインストールは終了です。